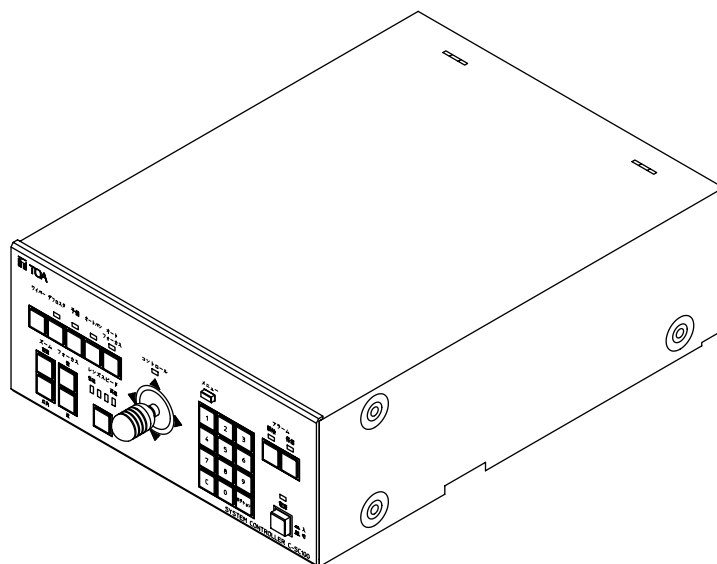




取扱説明書

1局コントローラ

C-SC100



このたびは、TOA 1局コントロールをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

目 次

安全上のご注意	4
電源コードの取り扱いについて	6
概 要	6
特 長	6
各部の名称とはたらき	
前 面	7
後 面	9
機能の説明	
プリセット再生機能	10
マニュアル制御機能	10
オートパン機能	10
アラーム機能	10
アラーム保留機能	10
文字表示機能	
通常状態（ポジション再生中）	11
通常状態（マニュアル操作中）	11
アラーム状態（ポジション再生時）	12
アラーム状態（マニュアル操作時）	12
アラーム状態（アラーム外ポジション再生時）	12
アラーム保留（アラーム状態、アラームポジション再生中）	13
アラーム保留（アラーム状態、アラーム外ポジション再生中）	13
アラーム保留（アラーム状態、マニュアル操作時）	13
テンキーで入力した数字の画面位置（12と入力した場合）	14
設 定	15
ポジション設定	
ポジション数	16
ポジション記憶	16
自動復帰設定	17
HP（ホームポジション）オプション	17
タイトル表示設定	
表 示	18
表示位置	19
タイトル設定	21
漢字入力について	23
カメラ設定	24
カメラ特性の設定	25
ポジションごとのカメラ特性の変更	25

アラーム設定	
センサーアラーム	25
アラーム受信	26
アラーム信号	26
アラーム時間	26
アラーム入力	26
本体設定	
カメラ番号	27
距離補償	27
RS-232C	27
ブザー	28
接続と設置のしかた	
代表的な接続例	29
専用リモートコントローラ C-RM100 と C-SC100 の複数台接続 （リモコン専用端子の接続）	
システムに C-RM100 が 1 台あるとき	30
システムに C-RM100 が 2 台あるとき	32
コンビネーションカメラとの接続	34
リレーボックス C-RB100 との接続	35
アラーム入力の接続	
アラーム入力端子台への接続（アラーム入力が 8 以内のとき）	36
アラーム入力ユニット C-AL80 との接続（アラーム入力が 9 以上のとき）	37
画像伝送装置（コーディック）との接続	38
他の機器と同期の合わせかた	
本機とカメラドライブユニット C-P10AL との接続	39
本機と 4 分割マルチスイッチャ C-MS40P との接続	40
ラックマウントのしかた	
本機を 1 台取り付けるとき	41
本機を 2 台取り付けるとき	41
仕 様	42
付属品	42
漢字タイトル作成例	43

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号			行為を強制する記号	
				
分解禁止	禁 止	接触禁止	強 制	電源プラグを抜く



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。



禁 止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



禁 止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。



禁 止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁 止

使用するとき

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 画面が映らないとき



電源プラグを抜く



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

使用するとき

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。感電の原因となります。



接触禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。



禁止

使用するとき

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁止

定期的に内部の掃除をする

内部の掃除については、販売店にご相談ください。

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。



強制



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用するとき

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



強制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け

電源コードの取り扱いについて

付属の電源コードは、本機専用部品です。本機以外の機器に使用しないでください。

概要

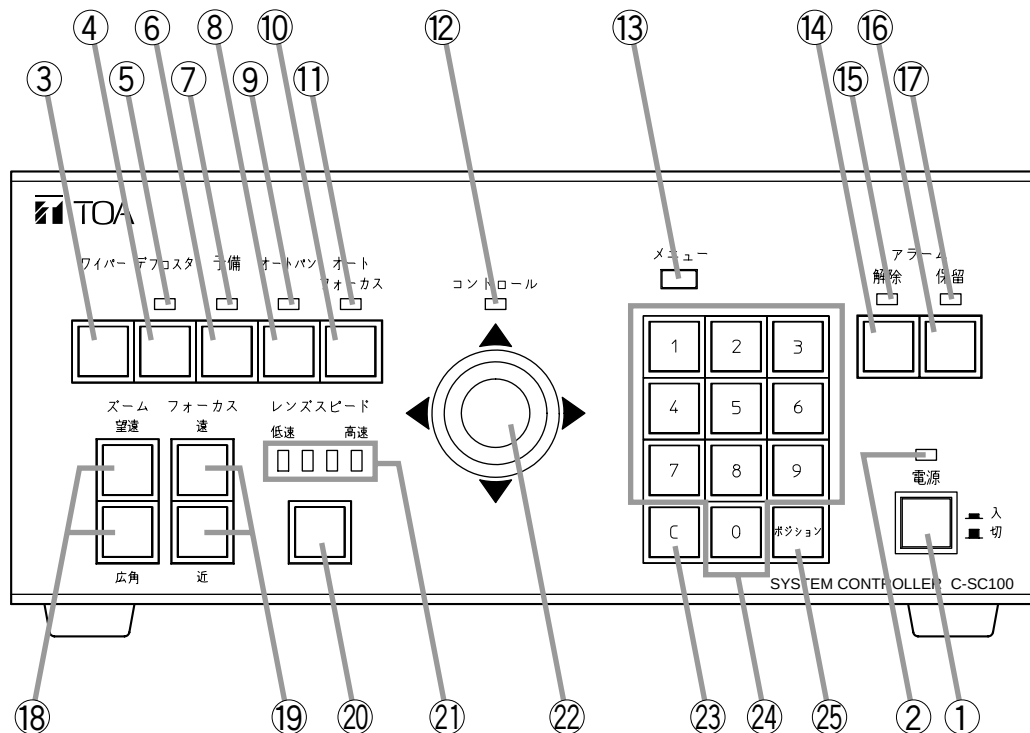
本機は、コンビネーションカメラやリレーボックスを接続することによって、カメラの向き画角を変更しながら被写体を追尾できる監視カメラシステムを構成できます。

特長

- コンビネーションカメラまたは同軸多重制御リレーボックスを1台コントロールできます。
- コンビネーションカメラが接続されている場合は、カメラに対してあらかじめ設定されているポジションのプリセット再生を指示できます。
- コンビネーションカメラが接続されている場合は、プリセットされている各ポジションにタイトルを設定し、表示できます。
- アラームの接点入力を8つ装備し、メーク接点入力で各入力番号に対応したポジションに対してアラームプリセット再生を指示できます。
- アラーム接点入力が8つで足りない場合は、アラーム入力ユニット C-AL80 を、本機の RS-232C 入力に接続する事で最大64カ所のポジションに対してアラームプリセット再生を指示できます。
- 本機のリモコン専用端子に C-RM100 を接続することにより、離れた別の場所から本機をコントロールできます。

各部の名称とはたらき

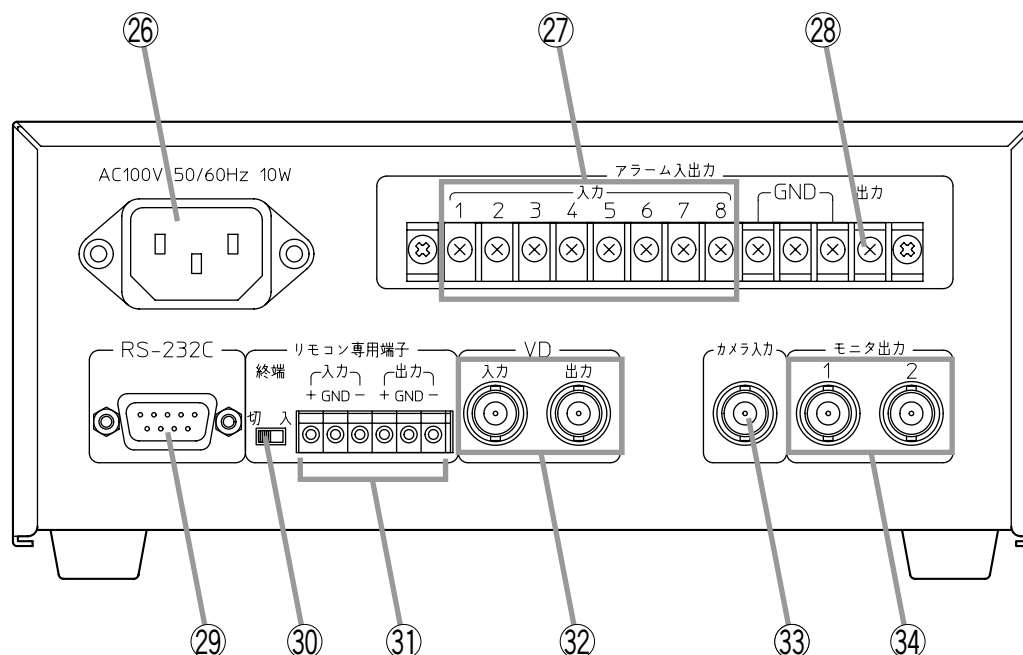
[前面]



- ① 電源スイッチ [入/切]
押す(■)と電源が入り、もう一度押す(■)と電源が切れます。
- ② 電源表示灯 [電源]
電源が入ると点灯し、切れると消灯します。
- ③ ワイパーキー
このキーを押している間、ワイパー接点をメークするようにカメラに指示します。
- ④ デフロスタキー
このキーを押すと、カメラに対してデフロスタ接点のメークを指示します。デフロスタ接点メーク中のカメラに対してはデフロスタ接点のブレークを指示します。
- ⑤ デフロスタ表示灯
デフロスタ接点がメーク中に点灯します。
- ⑥ 予備キー
このキーを押すと、カメラに対して予備接点のメークを指示します。予備接点メーク中のカメラに対しては予備接点のブレークを指示します。
- ⑦ 予備表示灯
予備接点がメークのときに点灯します。
- ⑧ オートパンキー
このキーを押すと、カメラに対してオートパン起動を指示します。オートパン起動中のカメラに対してはオートパン終了を指示します。
- ⑨ オートパン表示灯
オートパン中に点灯します。
- ⑩ オートフォーカスキー
このキーを押すと、カメラに対してオートフォーカスの起動を指示します。
- ⑪ オートフォーカス表示灯
オートフォーカス作動中に点灯します。
- ⑫ コントロール表示灯
カメラとの通信が確保されている間、点灯します。カメラとの通信が確保されなくなった場合は消灯します。カメラがイニシャライズ中は点滅します。点滅中はカメラのコントロールはできません。
- ⑬ メニューキー
このキーを1秒間押し続けると、メニュー画面がモニタに表示されます。

- ⑭ アラーム解除キー
アラーム起動中、このキーを押すことによりアラーム状態を解除します（アラーム信号設定で、「エッジ」が選択されている場合）。
- ⑮ アラーム解除表示灯
アラーム入力中に点滅します。
- ⑯ アラーム保留キー
このキーを、押すことによりアラーム保留の状態になります。アラーム保留表示灯を点滅させアラームの入力によるポジション再生を保留します。
- ⑰ アラーム保留表示灯
アラーム保留中に点滅します。
- ⑱ ズームキー [望遠／広角]
レンズのズーム機能を調節します。カメラに対してレンズの望遠側または広角側への移動を指示します。離れた時点で止まります。
- ⑲ フォーカスキー [遠／近]
レンズのフォーカスを調節します。カメラに対してレンズの遠側または近側への移動を指示します。離れた時点で止まります。
- ⑳ レンズスピードキー
ズーム、フォーカスキーが入力されたときのレンズの移動速度を決定します。キー入力の度に、微速、低速、中速、高速と切り換えます。キー入力の度に、レンズスピード表示灯の点灯を微速から1つずつ増やします。高速になった後に、再度キー入力が発生した場合は微速に切り換えます。電源投入時は中速です。
- ㉑ レンズスピード表示灯
レンズの移動速度を表示します。
- ㉒ ジョイスティック
旋回台のパン、チルトを制御します。ジョイスティックの傾き具合に応じた方向、スピードでの移動をカメラに対して指示します。
- ㉓ クリアキー
テンキーの入力を訂正します。テンキー入力中に、このキーを押した場合はテンキーの入力をクリアします。アラーム中、このキーの単独入力でアラームブザーを一時停止します。
- ㉔ テンキー
- ポジション数を8POS設定時（ P. 16）
特に設定しなければ1～8番までのキーが有効です。各キーを入力したとき、本機に接続されているプリセット型カメラに対して各キー番号に対応したポジションの再生を指示します。
 - ポジション数を64POS設定時（ P. 16）
各キーはテンキーとして機能し、ポジション番号の選択に使用されます。番号入力後、ポジションキーが入力された場合、入力された番号に対するプリセット再生をカメラに対して指示します。
- ㉕ ポジションキー
- ポジション数を8POS設定時（ P. 16）
このキーを押すと、ポジション1を再生します。
 - ポジション数を64POS設定時（ P. 16）
テンキーの入力と組み合わせて使用することにより、1～64までのポジションの再生をカメラに指示します。テンキー入力後、このキーが入力された時点でポジション再生をカメラに指示します。ポジションキーのみを単独で入力した場合は、ポジション1を再生します。

[後面]



②⑥ AC 電源インレット

付属の電源コードを根元まで確実に差し込んでから、電源プラグをコンセントに接続してください。

②⑦ アラーム接点入力端子

アラーム起動用外部接点入力が8チャンネルあり、各接点の番号はポジション番号に対応しています。メーク信号を入力すると、アラーム状態になり、接点番号に対応したアラームポジション再生をカメラに指示します。

②⑧ アラーム出力端子

本機がアラーム状態のときにメークします。

②⑨ RS-232C

アラームプリセットポジションが、9から64までの場合、アラーム入力ユニットC-AL80をこの端子に接続することによりアラームプリセット再生ができます。また、専用リモートコントローラC-RM100と画像伝送装置を使用し、画像伝送装置のRS-232Cポートと接続することによりISDN回線を使用したリモート操作ができます。

③⑩ リモコン終端スイッチ

リモコン専用線を接続したとき「入」にします。ただし、接続方法により「切」のままで使用する場合があります。(P. 30)

③① リモコン専用端子

専用リモートコントローラC-RM100接続用の端子です。C-RM100を接続(最大2台まで)することによって離れた場所からの操作が可能となります。また、本機を複数台使用する場合は、本機すべてとC-RM100をバス接続することにより、複数台の本機を1台のC-RM100で操作できます。

連結できる本機は最大8台です。

③② VD 入出力端子

本機以外の機器のVD入出力端子と接続することで、本機に接続されているカメラの映像と本機以外の機器に接続されているカメラの映像の同期をとることができます。

③③ カメラ入力端子

カメラの映像信号出力を接続します。

③④ モニタ出力端子

カメラ入力端子③③に接続されたカメラの映像信号を出力します。2つの端子とも同じ信号が出力されます。

機能の説明

■ プリセット再生機能

- 本機に接続されるコンビネーションカメラは、最大64カ所のポジションを記憶することができます。
- 各ポジションには、それぞれ8文字のポジションタイトルが設定でき、各ポジション再生時に画面に表示します。
- 各カメラにホームポジションと呼ばれる特別のポジションを設定します。電源投入時、イニシャライズ動作終了後、最初にカメラが向くポジションです（ポジション1が相当します）。
- ポジション再生後、設定時間が経過した時点でホームポジションに自動復帰する機能があります。自動復帰機能のON、OFF、復帰までの時間設定はメニュー画面で行います。
- コンビネーションカメラのプリセット再生機能では、ステッピングモータをオープンループ制御しているため、長期間通電状態のままご使用になると、ポジションがずれてしまうことがあります。このような場合は、「1」「2」「メニュー」の3つのキーを同時に押してカメラをイニシャライズさせてください。

ご注意 イニシャライズ動作では、プリセットしたデータは消えません。

■ マニュアル制御機能

- 本機に接続されるカメラの向きや画角を任意に調整する機能で、ジョイスティック、ズームキー、およびフォーカスキーを使用して行います。
- マニュアル操作終了後、設定時間が経過した時点でホームポジションに自動復帰する機能があります。自動復帰機能のON、OFF、復帰までの時間設定はメニュー画面で行います。

■ オートパン機能

- 水平方向旋回を自動的に行うことができます。
- オートパン機能が動作すると、水平方向に一定のスピードで旋回し続けます。
- 左右の旋回限界を設定でき、両方の限界点が発設定されているときは、左右のうち後で設定した方のズーム・フォーカス・チルトおよび左右限界点の中間のパン位置を再生した後、左右限界点の2点間を往復し続けます。どちらか一方の限界点しか設定されていないときは、設定したズーム・フォーカス・パン・チルトを再生した後、左方向に旋回し、限界点で反転するオートパン動作を繰り返します。
- ホームポジションにオートパンを設定でき、設定したときはホームポジション再生後にオートパンが自動的に起動します。あわせて左右の旋回限界が発設定されているときは、ホームポジション再生後に上記のオートパン動作に入ります。
- 旋回限界点の設定方法は16ページ、ホームポジションにオートパンを設定する方法は17ページをご覧ください。
- 機種により端での停止時間などの詳細設定ができる場合があります。詳しくは、カメラに付属されている取扱説明書の「カメラ設定」をご覧ください。

■ アラーム機能

- 本機はアラーム接点入力端子でメーク信号を受信すると、アラーム状態となります。アラーム状態の画面表示とし、接点番号に対応したポジション再生を行います。
- 複数のアラームが入力された場合、アラームによるポジション再生は、後から入力された接点のポジションを優先的に再生します。
- アラーム状態継続中は、アラーム解除表示灯が点滅します。

■ アラーム保留機能

- アラーム保留キーを押すことにより、一時的にアラームの入力に対して反応しない状態になります。
- アラーム保留状態で再度アラーム保留キーを押すと、アラーム保留状態が解除されます。
- アラーム保留中は、アラーム保留画面表示となりアラーム保留表示灯が点滅します。この間に入力されたアラーム信号に対するポジション再生は保留されます。
- 保留中に複数のアラームが入力された場合、最終のアラームポジションのみが保留されます。
- アラーム保留状態が解除されアラーム状態が継続されていたときは、保留していた最終のアラームポジションの再生を行いアラーム状態になります。アラーム状態が解除されていた場合は、通常状態となります。

■ 文字表示機能

画面表示に合わせて、ポジション番号、ポジションタイトルなどを文字表示できます。

表示項目選択機能

表示項目を選択できます。

表示項目には、ポジション番号、ポジションタイトルがあります。

オールでは両方、ショートではポジションタイトルのみ、オフではどちらも表示されません。

表示位置選択機能

ポジション番号およびポジションタイトルを画面のどの位置に表示するかを選択できます。

表示位置は画面の4角のいずれかです。

ポジションタイトル設定機能

1～64 ポジション各々に最大8文字のタイトルを設定できます。設定されていないときは表示しません。

<表示例>

● 通常状態（ポジション再生中）

ホームポジションおよび任意ポジション再生中の文字表示です。

「**」はポジション番号を示します。

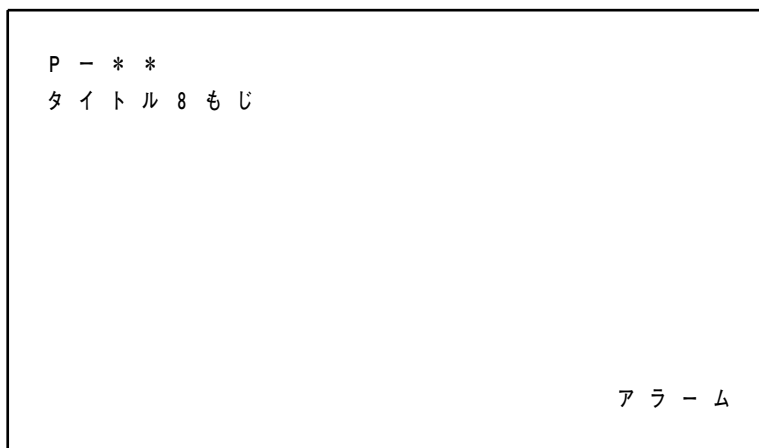
P - **
タイトル 8 もじ

● 通常状態（マニュアル操作中）

文字表示されません。

● アラーム状態（ポジション再生時）

アラームポジション再生中の文字表示です。



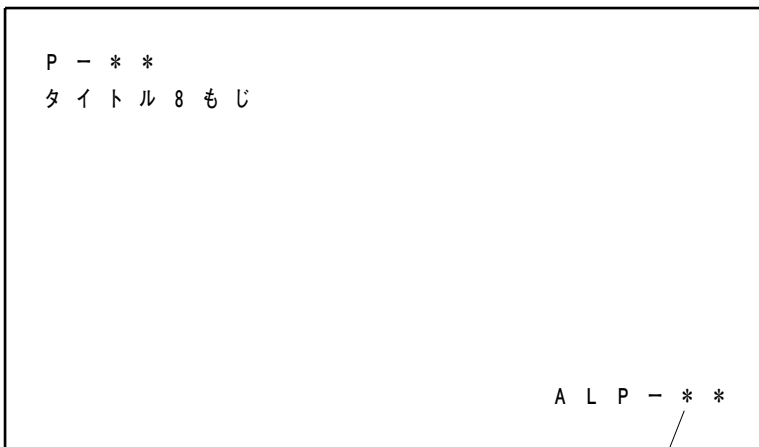
● アラーム状態（マニュアル操作時）

アラーム入力中のマニュアル操作を行ったときの表示で、最後に入力されたアラームのポジションが表示されます。



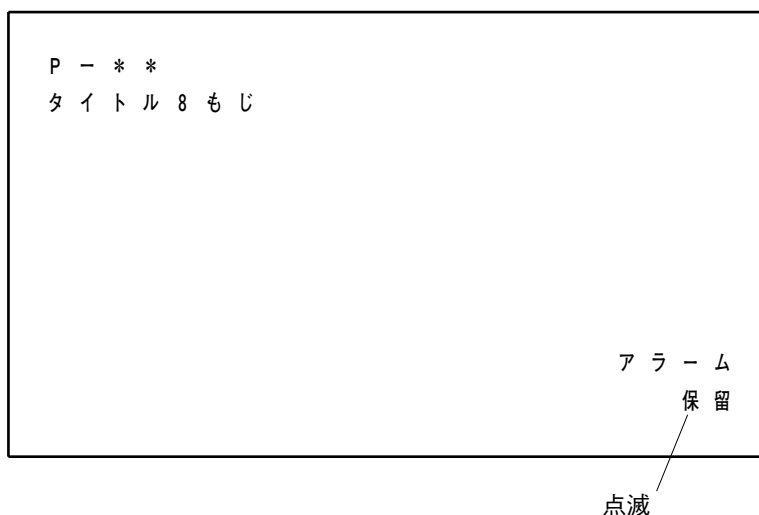
● アラーム状態（アラーム外ポジション再生時）

アラーム入力後、他のポジション再生中の文字表示です。



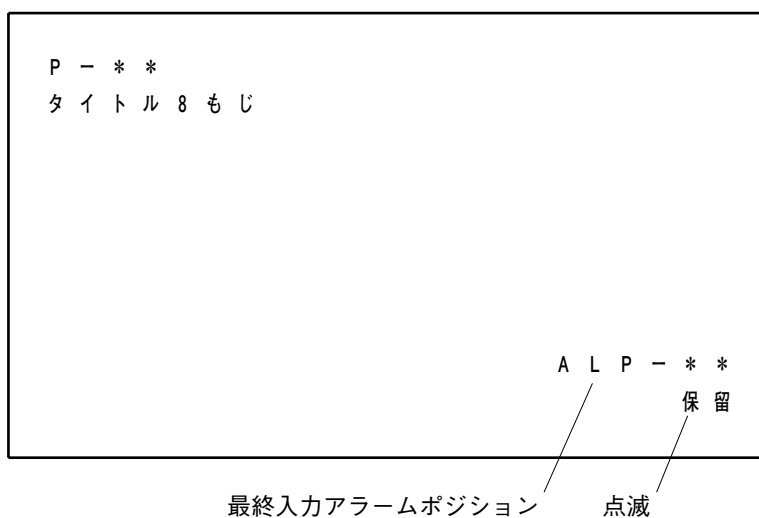
● アラーム保留（アラーム状態、アラームポジション再生中）

アラームポジション再生中に、アラーム保留が選択された場合の画面表示です。あるいは、アラーム保留中にポジション再生が選択され、そのポジションにアラームが入力された時の画面表示です。



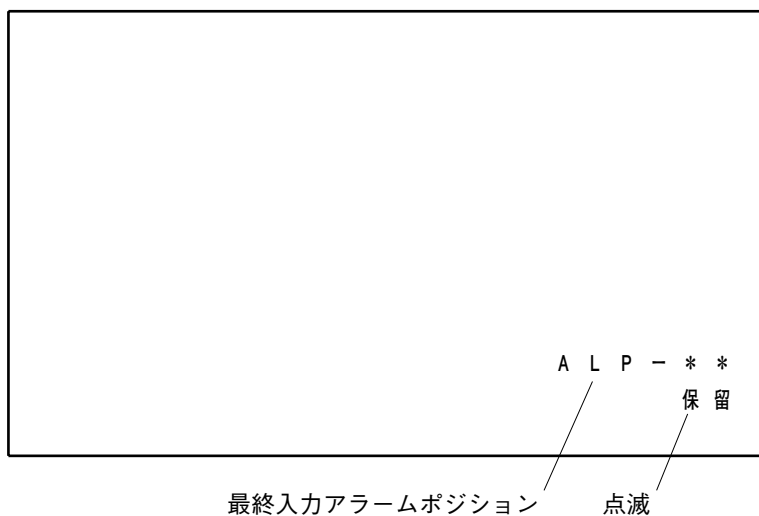
● アラーム保留（アラーム状態、アラーム外ポジション再生中）

アラーム中、アラーム外ポジション再生中にアラーム保留が選択された場合の画面表示です。



● アラーム保留（アラーム状態、マニュアル操作時）

アラーム状態でマニュアル操作中に、アラーム保留が選択された場合の画面表示です。あるいは、アラーム状態でアラーム保留中にマニュアル操作された場合の画面表示です。



● テンキーで入力した数字の画面位置（12と入力した場合）

P - * *

タイトル 8 もじ

1

A L P - * *

保 留

P - * *

タイトル 8 もじ

1 2

A L P - * *

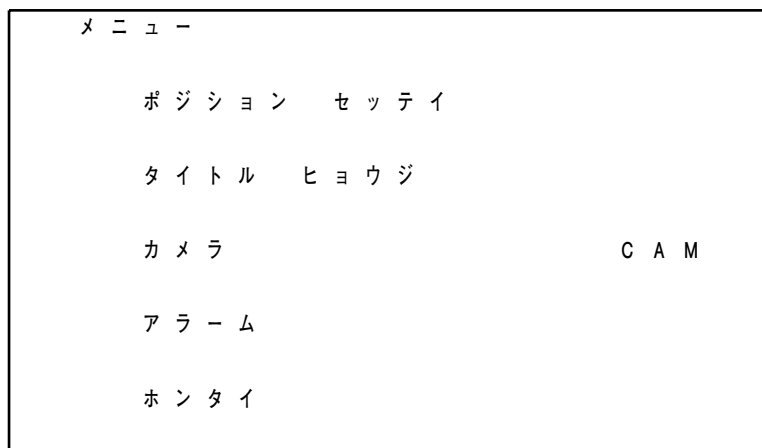
保留

設 定

本機には、以下の設定項目があります。

設定項目画面

この画面は、メニューキーを1秒間押し続けることにより、最初に表示されるメニュー画面です。各設定項目のページに移るための目次として機能し、表示させたい項目にジョイスティックを使用して点滅を移動させます。移動した時点でポジションキーを押せば、その項目の設定画面に切り換わります。



設定時に有効となる操作装置は以下のとおりです。

- ジョイスティック
上下方向：設定項目の選択をします。
左右方向：設定内容の選択をします。
- テンキー
数値、番号などの入力を行うために使用します。
- ポジションキー
設定項目、内容の決定を行うために使用します。
- クリアキー
確定前の数値、番号のクリア、あるいは項目から抜けるために使用します。
- メニューキー
メニュー画面を終了させるために使用します。

ご注意

カメラID（タイトル表示）を表示させると、メニュー画面の文字が重なることがあります。画面の文字が見にくい場合は、カメラID表示をいったんOFFにしてください。詳しくは、カメラに付属されている取扱説明書をご覧ください。

■ ポジション設定

ポジション設定項目画面

ポ ジ シ ョ ン セ ッ テ イ		
ポ ジ シ ョ ン ス ウ		8 P O S
ポ ジ シ ョ ン キ オ ク		* * * P O S
ジ ド ウ フ ッ キ セ ッ テ イ		
ジ ド ウ フ ッ キ		オ ン
フ ッ キ ジ カ ン		2 0 S E C
H P オ プ シ ョ ン		オ フ

プリセットに関する設定

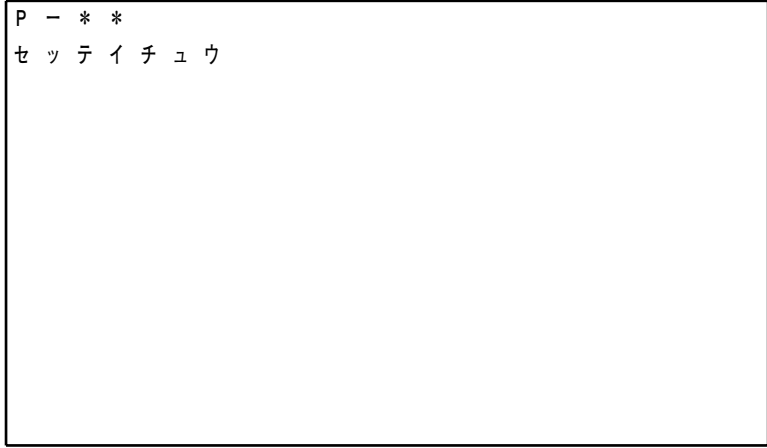
● ポジション数（リレーボックス接続時は表示なし）

- ・制御するポジション数の設定を行う項目で、この項目点滅中にクリアキーを押した場合、設定項目画面に切り換わります。
- ・この項目点滅中にポジションキーを押すと、8POSが点滅します。
- ・ジョイスティックの左右操作により8POSと64POSが交互に入れ換わります。
- ・ポジションキーを押した時点での表示内容を制御ポジション数として記憶し、記憶したポジション数にあった動作をします。
- ・プリセットポジションが8カ所以下のときは8POS、9以上のときは64POSに設定してください。
- ・本機では、65以上のポジション記憶を行うことはできません。
- ・トレース機能のあるカメラで、トレースを使用する設定にしている場合は、指定のポジション番号でトレース記憶が行えます。詳しくは、カメラに付属されている取扱説明書の「カメラ設定」をご覧ください。

● ポジション記憶（リレーボックス接続時は表示なし）

- ・ポジションのプリセットを行う項目で、この項目点滅中にクリアキーを押した場合、設定項目画面に切り換わります。
- ・この項目点滅中にポジションキーを押すと、ポジション番号選択項目に点滅が移り（POSのみ点滅）、クリアキーを入力すると「ポジションキオク」の点滅状態に戻ります。
- ・POS点滅中に1～64までのポジション番号をテンキーより入力します。入力された数字は、「***」の部分に表示されます。誤って入力された場合は、クリアキーを押すと「***」に戻ります。
- ・番号入力後にポジションキーを入力すると、プリセット記憶画面（ P. 17）に移ります。
- ・コンビネーションカメラには、107と109の特別なポジションがあります。107または109と入力して各ポジションをプリセット記憶させると、107で設定されたポジション（左の旋回限界）と109で設定されたポジション（右の旋回限界）の2点間をオートパンさせることができます。両方の限界点を設定すると、左右のうち後で設定した方のズーム・フォーカス・チルトおよび左右限界点の中間のパン位置を再生した後、左右限界点の2点間を往復し続けます。どちらか一方の限界点しか設定しないときは、設定したズーム・フォーカス・パン・チルトを再生した後、左方向に旋回し、限界点で反転するオートパン動作を繰り返します。
- ・一度設定した旋回限界を解除する方法は以下のとおりです。
左旋回限界107ポジションを解除するには、104と入力後にポジションキーを押してプリセット記憶画面に移ってください。プリセット記憶画面に移った状態でポジションキーを押すと、左旋回限界が解除されます。
右旋回限界109ポジションを解除するには、106と入力して左旋回限界解除と同じ操作をしてください。
両方を一度に解除する場合は、105と入力して左旋回限界解除と同じ操作をしてください。

プリセット記憶画面



P - * *
セ ッ テ イ チ ュ ウ

- ・カメラに、向きと画角を記憶させるための画面です。
- ・記憶させたい場所にカメラを向け、画角を調節した後にポジションキーを押すと、設定中のポジション番号にカメラの向きと画角が記憶できます。
- ・ポジションキーを押してから3秒間はプリセットされた画面が表示され、ポジション記憶設定のポジション番号入力待ち表示に切り換わります。

● 自動復帰設定

- ・一定時間経過後、必ずホームポジションにカメラの向きを復帰させるかどうかを設定するための項目です。
- ・この項目が点滅中にポジションキーを押すと、自動復帰選択状態になり「オン」または「オフ」表示が点滅します。この表示でジョイスティックの左右操作により「オン」と「オフ」が交互に入れ換わります。
- ・「オン」の状態でポジションキーを押すと、ホームポジション自動復帰が「オン」となり復帰時間設定項目が表示されます。復帰時間が点滅し、ジョイスティックの左右操作により、10SEC、15SEC、20SEC、30SEC、1MIN、2MIN、3MIN、4MIN、5MINと内容が切り換わります。
- ・各設定時間点滅状態でポジションキーを押すと、その時間が操作終了後の待機時間として設定されます。各設定時間の経過後、ホームポジションへ自動的に復帰するようにカメラを動作させます。
- ・自動復帰選択状態で「オフ」を選択しポジションキーを入力すると、自動復帰「オフ」が選択され「ジドウ フッキ セッテイ」が点滅に切り換わります。このとき、復帰時間設定項目は表示しません。

● HP（ホームポジション）オプション

- ・ホームポジションに、オートパンを設定するかどうかを選択する項目です。
- ・自動復帰設定の「オン」と組み合わせて、オートパンへの自動復帰を行うことができます。
- ・この項目が点滅中にポジションキーを押すと、オプション内容選択状態となり「オフ」または「オートパン」表示が点滅します。この表示のとき、ジョイスティックの左右操作により「オフ」と「オートパン」が交互に入れ換わります。
- ・オートパン点滅時にポジションキーを押すと、ホームポジションにオートパンが選択されたと設定され、ホームポジション再生完了後に、必ずオートパンが開始されます。あわせて左右の旋回限界が設定されているときは、ホームポジション再生後に限界点設定に基づくズーム・フォーカス・パン・チルトの位置が再生され、オートパン動作に入ります。
- ・ポジションキー入力後に設定内容が記憶され、HPオプション点滅に表示が切り換わります。

■ タイトル表示設定

タイトル表示設定項目画面

タ イ ト ル ヒ ョ ウ ジ	
ヒ ョ ウ ジ	オ ー ル
ヒ ョ ウ ジ イ チ	
タ イ ト ル セ ッ テ イ	* * P O S

ポジションタイトルに関する設定

● 表 示

- ・ タイトル表示項目の表示項目数を決定するための設定をします。
- ・ この項目が点滅中にポジションキーを押すと、「オール」が点滅します。
- ・ ジョイスティックの左右操作により「オール」、「ショート」、「オフ」が順番に入れ換わります。
- ・ ポジションキーを押した時点での選択項目が表示項目として設定されます。
- ・ 記憶した表示項目にあった内容の文字表示をします。また、内容確定後は「ヒョウジ」点滅に戻ります。
- ・ リレーボックス接続時は、「ショート」と「オフ」のみが選択可能です。

各表示モードは以下のとおりです。

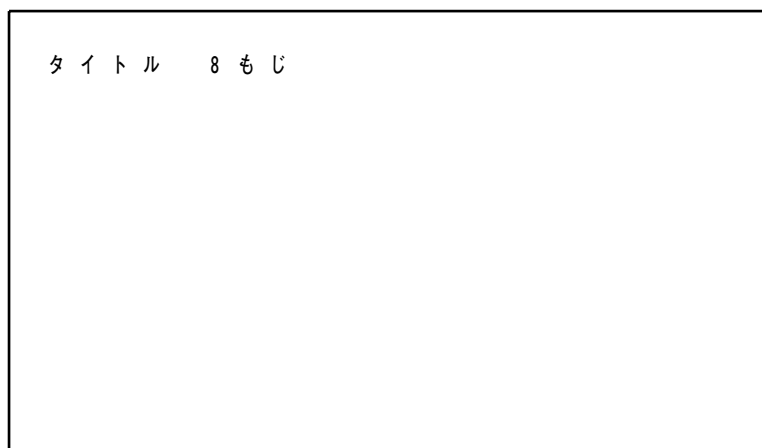
オールの場合

ポジション番号とポジションタイトルが表示されます。

P - * *
タ イ ト ル 8 も じ

ショートの場合

ポジションタイトルのみが表示されます。



オフの場合

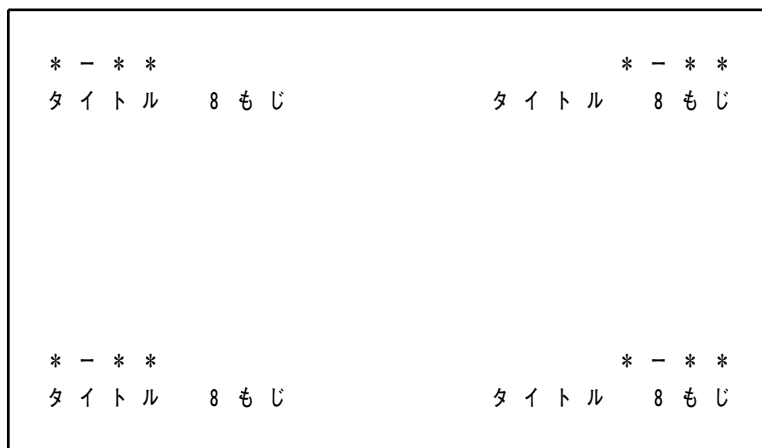
何も表示されません。



● 表示位置

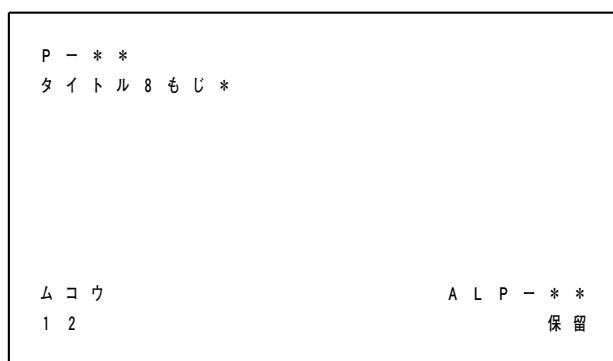
- ・ ポジション番号、ポジションタイトルをどの位置に表示するかを設定するための項目です。
- ・ この項目が点滅中にポジションキーを押すと、タイトル位置設定画面（ P. 20）に画面が切り換わります。

タイトル位置設定画面

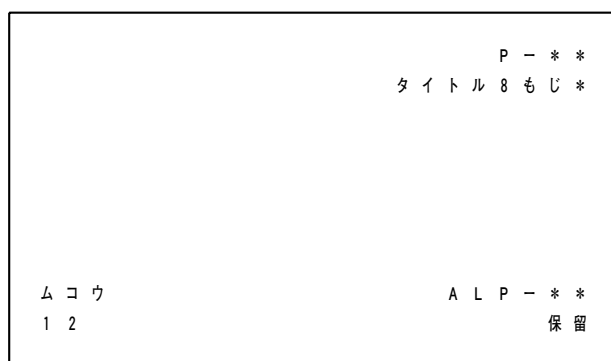


- ・タイトル表示位置を決定するための設定です。出荷状態では、左上に表示されます。
- ・現在記憶されている表示位置のポジション番号とタイトルが点滅します。
- ・ジョイスティックの左右操作で、左上、右上、左下、右下と順番に点滅位置が変わります。
- ・ポジションスイッチの入力があつた時点で、点滅している位置にタイトルを表示するように設定されます。その後、タイトル表示設定項目画面（ P. 18）「ヒョウジ イチ」の点滅画面に戻ります。

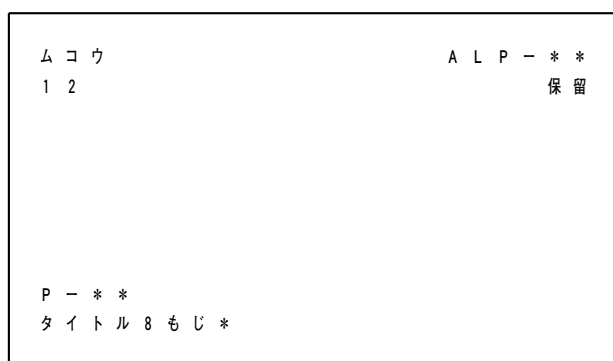
表示位置左上



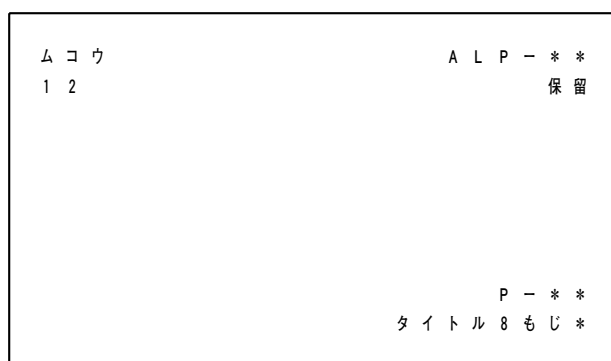
表示位置右上



表示位置左下



表示位置右下



● タイトル設定

- ・各ポジションのタイトルを入力する項目です。
- ・この項目が点減中にポジションキーを押すと、ポジション番号選択項目に点減が移ります（POSのみ点減）。
- ・クリアキーを入力すると「タイトルセッテイ」の点減画面に戻ります。
- ・POS点減中に1～64までのポジション番号をテンキーで入力すると、入力された数字は、「**」の部分に表示されます。誤って入力したときは、クリアキーを押すと「**」に戻ります。
- ・1、2、クリアと入力した場合は、「1」→「12」→「**」と表示が変更されます。
- ・番号入力後にポジションキーを入力します。指定番号のプリセット再生が行われ、プリセット再生完了後にタイトル内容設定画面に変更されます。

タイトル内容設定画面

● かなページ

P	—	**	タイトル セッテイ																				
			A * * * * *																				
←	→	スペース										クリア			カナ		— — —		確認				
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V		
W	X	Y	Z	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	!	?	/	()	<	>	:			
; . . , -																							
あ か さ た な は ま や ら わ										が ざ だ ば										ぱ	っ	や	
い き し ち に ひ み り を										ぎ じ ぢ び										び			
う く す つ ぬ ふ む ゆ る ん										ぐ ず づ ぶ										ぶ	ゆ		
え け せ て ね へ め れ										げ ぜ で べ										ぺ			
お こ そ と の ほ も よ ろ										ご ぞ ど ぼ										ぼ	よ		

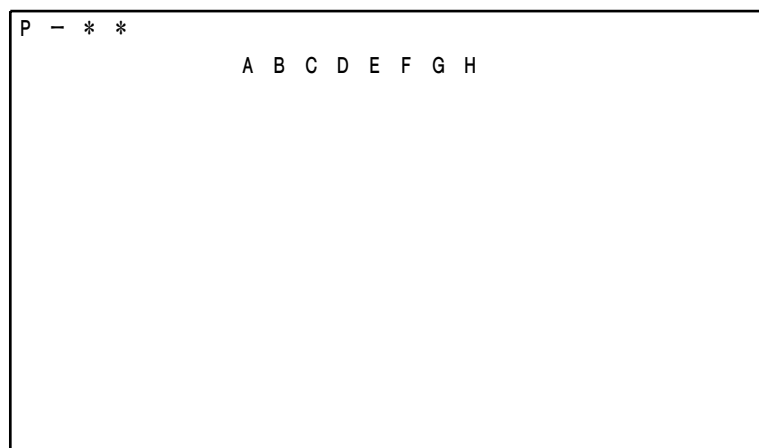
● カナページ

P	—	**	タイトル セッテイ																					
			A * * * * *																					
←	→	スペース										クリア			かな		— — —		確認					
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V			
W	X	Y	Z	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	!	?	/	()	<	>	:				
; . . , -																								
ア カ サ タ ナ ハ マ ヤ ラ ワ										ガ ザ ダ バ										パ		ァ	ッ	ヤ
イ キ シ チ ニ ヒ ミ リ ラ										ギ ジ ズ ビ										ピ		ィ		
ウ ク ス ツ ヌ フ ム ユ ル ン										グ ズ ヅ ブ										プ	ウ	ュ		
エ ケ セ テ ネ へ メ レ										ゲ ゼ デ ベ										ペ		ェ		
オ コ ソ ト ノ ホ モ ヨ ロ										ゴ ゾ ド ボ										ポ	オ	ョ		

- ・ポジションタイトルの内容を入力する画面です。
- ・P—**の「**」部分にはタイトルを入力するポジションの番号が表示されます。この表示に切り換わった直後は「かな」表示で、2段目の最初の「A」およびタイトル入力用の文字「A」が点減します。

- ・あらかじめ入力されているタイトルが存在する場合、2段目の「*」の代わりに実際に入力されているタイトルが表示され先頭の文字を点滅させ、同じキャラクタ表上の文字が点滅します。この時点で、クリアキーが入力された場合、タイトル表示設定、タイトル設定、ポジション番号選択項目の点滅表示状態に画面が変更されます。
- ・この画面中ジョイスティックは文字の選択に使用され、上下左右操作で入力したい文字に点滅を移動させます。同一方向に3秒以上倒した場合、1秒間隔で倒されている方向に連続して移動します。また、斜めにも移動します。
- ・点滅が上下、左右方向に移動中は、キャラクタ表の端に到達すると反対側の端に点滅が移動します。斜めに移動中は、キャラクタ表の端に到達すると、その文字で点滅が止まります。
- ・2段目で点滅している文字は、キャラクタ表を移動している点滅文字と同じ文字が表示、点滅されます。
- ・キャラクタ表の点滅位置が停止している状態でポジションキーを入力すると、その文字が2段目のタイトルの点滅している位置の文字として採用されます。同時に、2段目の点滅が1文字右に移動します。以上の動作を繰り返し、2段目の点滅が8文字目まで移動した状態でポジションキーを入力すると、点滅は表の「確認」に移動します。
- ・この状態でポジションキーを入力すると、タイトルが確定されたと認識しポジションタイトルを記憶し、タイトル確定画面が3秒間表示されます。その後画面表示は、タイトル表示設定、タイトル設定、ポジション番号選択項目の点滅表示状態に変わります。
- ・8文字入力後の「確認」点滅の状態で、ジョイスティック操作を行うとタイトルの1文字目点滅状態に戻り、同じ文字がキャラクタ表で文字点滅し、再度入力状態となります。また、クリアキーを押しても同じ状態となります。
- ・タイトルが8文字以内の場合は、ジョイスティックを使用して「確認」の位置に点滅を移動し、ポジションキーを入力します。表示されている文字が記憶され、タイトル確定画面を3秒間表示します。その後画面表示がタイトル表示設定、タイトル設定、ポジション番号選択項目の点滅表示状態に変わります。
- ・「←」、「→」は、文字修正位置の移動を行うもので、矢印の点滅中にポジションキーを押すと、その矢印の方向にタイトル文字の点滅が1文字移動します。端点まで到達し、反転方向に移動を指示した場合、反対側の端点に点滅が移動します。
- ・「スペース」点滅中にポジションキーを押すと、スペースを記憶し点滅が次の文字に移動します。
- ・「かな」または「カナ」点滅中にポジションキーを押すと、それぞれの表示に画面が切り換わります。

タイトル確定画面



● 漢字入力について

- ・タイトルに漢字を表示させることができます（265種類）。
- ・タイトル内容設定画面で、点滅文字を「---」に移動させます。
- ・漢字コード表より入力したい漢字を選びコードをテンキーで入力します。ポジションキーを押した時点で、コードに対応した漢字が表示されます。

- コード表：コードは1～265までの数字で選択します。

あ		い							う							え		
朝	案	異	井	医	家	育	院	員	上	受	後	内	器	裏	売	衛	映	煙
40	209	63	110	258	147	257	102	195	9	144	6	17	14	12	85	96	219	51
あさ	あん	い	い	い	いえ	いく	いん	いん	うえ	うけ	うしろ	うち	うつわ	うら	うり	えい	えい	えん

え		お				か												
宴	園	御	央	音	表	火	科	画	械	階	会	替	角	確	学	楽	壁	川
105	265	218	22	172	11	136	180	126	30	72	106	37	29	159	116	123	111	48
えん	えん	お	おう	おと	おもて	か	か	が	かい	かい	かい	かえ	かく	かく	がく	がく	かべ	かわ

か						き												
側	間	館	監	換	管	気	機	来	議	北	客	旧	究	共	教	局	近	金
16	34	84	107	153	207	45	169	177	191	4	262	114	201	242	259	174	24	139
がわ	かん	かん	かん	かん	かん	き	き	き	ぎ	きた	きやく	きゆう	きゆう	きよう	きよう	きよく	きん	きん

き		く							け									
禁	銀	区	空	薬	口	国	車	郡	警	景	計	券	検	軒	研	験	県	元
211	252	228	74	173	54	179	76	226	97	150	161	56	88	113	200	204	225	49
きん	ぎん	く	くう	くすり	くち	くに	くるま	ぐん	けい	けい	けい	けん	けん	けん	けん	けん	けん	げん

け				こ														
玄	言	源	現	庫	故	子	午	娛	向	溝	工	校	公	交	高	行	号	合
70	193	198	250	119	215	239	39	243	28	93	109	117	148	152	170	253	83	224
げん	げん	げん	げん	こ	こ	こ	ご	ご	こう	こう	こう	こう	こう	こう	こう	こう	ごう	ごう

さ							し											
査	作	佐	災	再	察	皿	視	施	止	使	市	支	事	時	磁	自	式	下
89	182	235	50	127	176	58	108	129	166	185	230	232	115	157	202	222	241	10
さ	さ	さ	さい	さい	さつ	さら	し	し	し	し	し	し	じ	じ	じ	じ	しき	した

し																		
室	実	島	舎	社	守	主	周	修	宿	出	準	所	書	小	商	消	障	照
90	203	47	66	121	95	141	19	214	65	168	175	100	255	62	67	163	216	246
しつ	じつ	しま	しゃ	しゃ	しゅ	しゅ	しゅう	しゅう	しゅく	しゅつ	じゅん	しよ	しよ	しょう	しょう	しょう	しょう	しょう

し					す			せ										
常	錠	食	新	診	図	水	数	正	生	静	制	関	席	設	接	栓	洗	専
53	131	103	132	237	254	137	158	23	128	205	217	71	194	130	212	55	155	249
じょう	じょう	しょく	しん	しん	ず	すい	すう	せい	せい	せい	せい	せき	せき	せつ	せつ	せん	せん	せん

そ							た									ち		
倉	操	総	像	続	外	村	待	体	大	台	第	棚	玉	短	段	地	治	中
118	181	210	220	213	18	229	178	256	61	263	264	68	154	33	73	43	187	21
そう	そう	そう	ぞう	ぞく	そと	そん	たい	たい	だい	だい	だい	たな	たま	たん	だん	ち	ち	ちゅう

ち				つ				て				と							
駐	長	庁	直	通	月	付	詰	手	停	天	電	土	灯	棟	当	凍	堂	動	
75	32	231	26	80	134	145	99	221	165	42	197	140	59	82	199	245	104	223	
ちゅう	ちょう	ちょう	ちよく	つう	つき	つけ	つめ	て	てい	てん	でん	ど	とう	とう	とう	とう	どう	どう	

と			な	に					ね	は							ひ	
特	扉	供	波	荷	西	入	庭	認	年	場	灰	発	払	販	搬	番	非	日
27	122	240	171	233	2	167	120	160	133	86	41	192	251	164	236	149	52	135
とく	とびら	とも	なみ	に	にし	にゅう	にわ	にん	ねん	ば	はい	はつ	はらう	はん	はん	ばん	ひ	ひ

ひ										ふ			へ		ほ			
備	控	東	左	人	病	昼	広	品	便	部	副	分	別	辺	舗	保	放	方
98	146	1	7	190	101	36	25	151	248	91	142	38	184	20	124	206	64	183
び	ひかえ	ひがし	ひだり	ひと	びよう	ひる	ひろい	ひん	びん	ぶ	ふく	ふん	べつ	へん	ほ	ほ	ほう	ほう

ほ		ま			み				む	め		も			や		ゆ	
防	本	前	町	窓	右	店	道	南	務	明	面	木	物	門	屋	役	油	郵
57	238	5	227	94	8	87	92	3	143	188	15	138	234	69	112	196	60	247
ぼう	ほん	まえ	まち	まど	みぎ	みせ	みち	みなみ	む	めい	めん	もく	もの	もん	や	やく	ゆ	ゆう

よ			り									れ	ろ				わ
用	横	夜	理	立	流	留	療	両	量	料	輪	冷	路	廊	老	録	枠
186	31	35	79	261	46	208	44	156	189	260	77	244	81	78	162	125	13
よう	よこ	よる	り	りつ	りゅう	りゅう	りよう	りよう	りよう	りよう	りん	れい	ろ	ろう	ろう	ろく	わく

※ 漢字タイトル作成例（ P. 43）をご参照ください。

■ カメラ設定

カメラ設定選択画面

1 設定項目画面で「カメラ」を選択する。
「CAM」が点滅して、カメラメニューか、あるいはポジションメニューかの選択入力待ち状態になります。

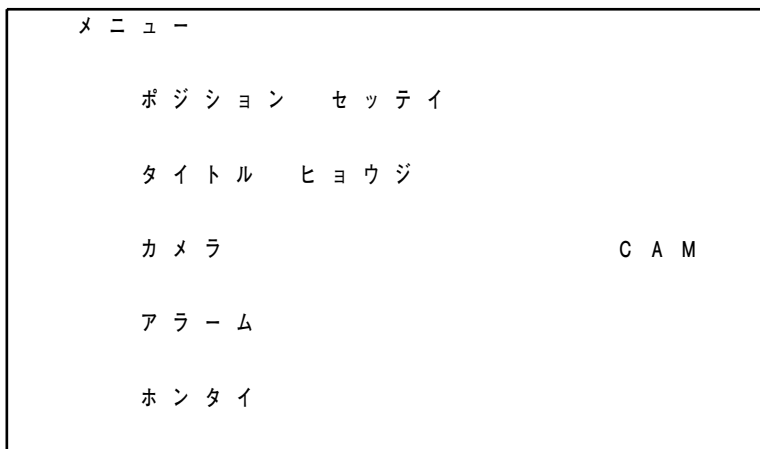
2 ジョイスティックの左右の操作で、ポジションメニュー「POS」またはカメラメニュー「CAM」を選択する。

3 ポジションキーを押して確定する。

- ・「POS」を選択したときは、カメラ設定選択画面2に移ります。

- ・「CAM」を選択したときは、カメラ特性を設定するカメラメニュー表示画面に移ります。(詳しくは、接続されているカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。)

※ コンビネーションカメラ以外が接続されている場合は、ポジションメニュー「POS」を選択することはできません。



カメラ設定選択画面2

カメラ設定選択画面で「カメラ」を選択した後、「POS」を選択してポジションキーを押して確定すると、「POS」の前に「**」が点滅し、POS番号待ち状態となります。

※ コンビネーションカメラ以外が接続されているチャンネルを選択したとき「POS」を選択することはできません。また、ポジション記憶されていないポジションの設定をすることもできません。

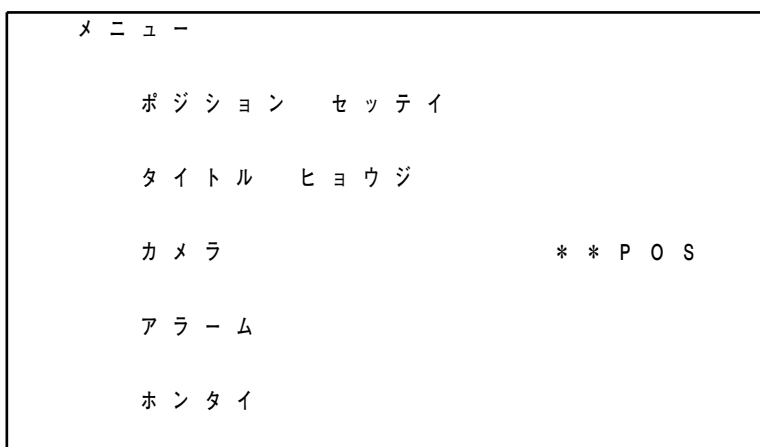
1 テンキーでPOS番号を入力する。

2 ポジションキーを押して確定する。
画面のバックは、そのポジションを再生した映像になります。

解説

ポジションメニューとは、各プリセットポジションごとにカメラの設定を変更するときに使用します。

設定されていないポジションは、カメラメニューで設定された状態で動作します。



■ カメラ特性の設定

カメラ設定は、機種によって異なります。詳しくは、カメラに付属されている取扱説明書の「カメラ設定」をご覧ください。

■ ポジションごとのカメラ特性の変更

コンビネーションカメラの場合には、各ポジション毎に「カメラ設定」で設定した状態を変更できます。変更内容は、機種によって異なります。詳しくは、カメラに付属されている取扱説明書の「カメラ設定」をご覧ください。

■ アラーム設定

アラーム設定項目画面

アラーム			
センサー	アラーム		オン
アラーム	ジュシン		シスコ
アラーム	シンゴウ		エッジ
アラーム	ジカン	20	SEC
アラーム	ニュウリョク		セッテン

アラーム動作に関する設定

● センサーアラーム

- ・アラーム入力による、ポジション再生を行うかどうかを選択するための項目です。
- ・この項目が点滅中にポジションキーを押すと、センサーアラーム選択表示になり「オン」または「オフ」表示が点滅します。この表示でジョイスティックの左右操作により「オン」と「オフ」が交互に入れ換わります。
- ・「オン」の状態でポジションキーを押すと、アラーム入力によるポジション再生を行うように設定されるとともにアラーム受信、アラーム信号、アラーム時間、アラーム入力の項目が表示されます。
- ・「オフ」の状態でポジションキーが入力された場合は、アラーム入力によるポジション再生を禁止するよう設定されるとともにアラーム受信、アラーム信号、アラーム時間、アラーム入力項目が消去されます。

● アラーム受信

- ・アラームの信号の管理を行う機器を設定します。
- ・この項目が点滅中にクリアキーを押すと、設定項目画面のアラームが点滅状態に切り換わります。
- ・この項目が点滅中にポジションスイッチを押すと、アラーム受信機器選択状態となりアラーム受信内容が点滅します。ジョイスティックの左右操作により、シスコン、スイッチャ、リモコンと内容が切り換わります。
- ・本機のみ監視カメラシステム、あるいは本機と C-RM100 が存在するシステムで、本機にアラームが入力される場合は、「シスコン」に設定してください。
- ・本機、C-RM100、およびリモコン専用端子のあるスイッチャがリモコン専用線で接続されているシステムで、本機とスイッチャにアラームが入力される場合は、「スイッチャ」に設定してください。
- ・C-RM100 にアラームが入力される場合は、「リモコン」に設定してください。

ご注意 リモコン専用線に接続される機器のアラーム受信設定は、すべて統一してください。

● アラーム信号

- ・アラーム信号の種類を設定する項目です。
- ・この項目が点滅中にポジションキーを押すと、アラーム信号選択表示になり「エッジ」または「レベル」表示が点滅します。この表示でジョイスティックの左右操作により「エッジ」と「レベル」が交互に入れ換わります。
- ・「エッジ」の状態ではポジションキーを押すと、エッジ型信号アラーム入力によるポジション再生を行うよう設定されるとともに、アラーム時間項目が表示されます。
- ・「レベル」の状態ではポジションキーを押すと、レベル型信号アラーム入力によるポジション再生を行うよう設定されます。レベルが選択された場合は、アラーム時間項目は表示されません。

レベル：アラーム接点がメークされている間、アラーム状態を維持し続けます。アラーム解除キーによるアラーム解除は禁止されます。

複数のアラームが入力された場合は、最後に入力を感知したアラーム接点番号のポジション再生を行います。すべてのアラーム接点がブレイクされるまでアラーム状態を維持します。

エッジ：アラーム接点がメークされるエッジでアラーム状態になり、アラーム時間で設定された時間が経過するか、アラーム解除キーが押されるまでアラーム状態を維持します。

複数入力された場合は、最後に入力されたアラームポジションの再生を行います。

ご注意 リモコン専用線に接続される機器のアラーム信号設定は、すべて統一してください。

● アラーム時間（アラーム信号がエッジ設定時のみに表示）

- ・アラーム状態の維持時間を設定する項目です。
- ・この項目が点滅中にポジションスイッチを押すと、アラーム時間選択状態となりアラーム時間内容が点滅します。ジョイスティックの左右操作により、10SEC、15SEC、20SEC、30SEC、1MIN、2MIN、3MIN、4MIN、5MIN、ムゲンと、内容が切り換わります。
- ・各設定時間の点滅状態でポジションキーを押すと、その時間がアラーム状態の維持時間として設定され、各時間の待機後にアラーム状態を解除します。
- ・「ムゲン」と設定された場合は、アラーム解除キーが押されたときだけアラームが解除されます。

● アラーム入力

- ・アラーム入力端子を設定する項目です。
- ・この項目が点滅中にポジションキーを押すと、アラーム入力選択表示になり「セッテン」または「RS-232C」表示が点滅します。ジョイスティックの左右操作により「セッテン」と「RS-232C」が交互に入れ換わります。
- ・本機のアラーム接点入力よりアラームが入力される場合は、「セッテン」と設定してください。
- ・本機の RS-232C 端子よりアラームが入力される場合は、「RS-232C」と設定してください（アラーム入力ユニット C-AL80 を接続する場合）。

■ 本体設定

本体設定項目画面

ホ ン タ イ	
カ メ ラ バ ン ゴ ウ	1
キ ョ リ ホ シ ョ ウ	ツ ウ ジ ョ ウ
R S - 2 3 2 C	3 8 . 4 K b p s
ブ ザ ー	オ ン

● カメラ番号

- ・ 本機のチャンネルを設定する項目です。
- ・ カメラ番号が点滅中にポジションキーを押すと、カメラ番号選択表示となり番号が点滅します。ジョイスティックの左右操作で1～16までの番号に切り換わります。
- ・ 各番号が点滅した状態でポジションキーを押すと、その番号が自機のチャンネル番号として設定されます。（工場出荷時の設定：「1」）
- ・ カメラ番号が点滅中にクリアキーを押すと、リモート設定「カメラバンゴウ」が点滅状態に戻ります。
- ・ スイッチャに本機の映像出力を接続する場合は、本機が接続されるスイッチャの入力番号と本機のカメラ番号を合わせてください。

● 距離補償

- ・ カメラとの接続線の距離が長くなった場合、映像信号の伝送線路で起こる劣化を補償するための機能をONまたはOFFに設定します。（工場出荷時の設定：「ツウジョウ」）
- ・ 距離補償点滅中にポジションキーを入力すると、距離補償選択表示となり、「ツウジョウ」、「中キョリ」、または「長キョリ」の表示が点滅します。ジョイスティックの左右操作により「ツウジョウ」、「中キョリ」、「長キョリ」が順番に入れ換わります。
- ・ 接続距離については、設置に関する項目をご覧ください（ P. 34）。

● RS-232C

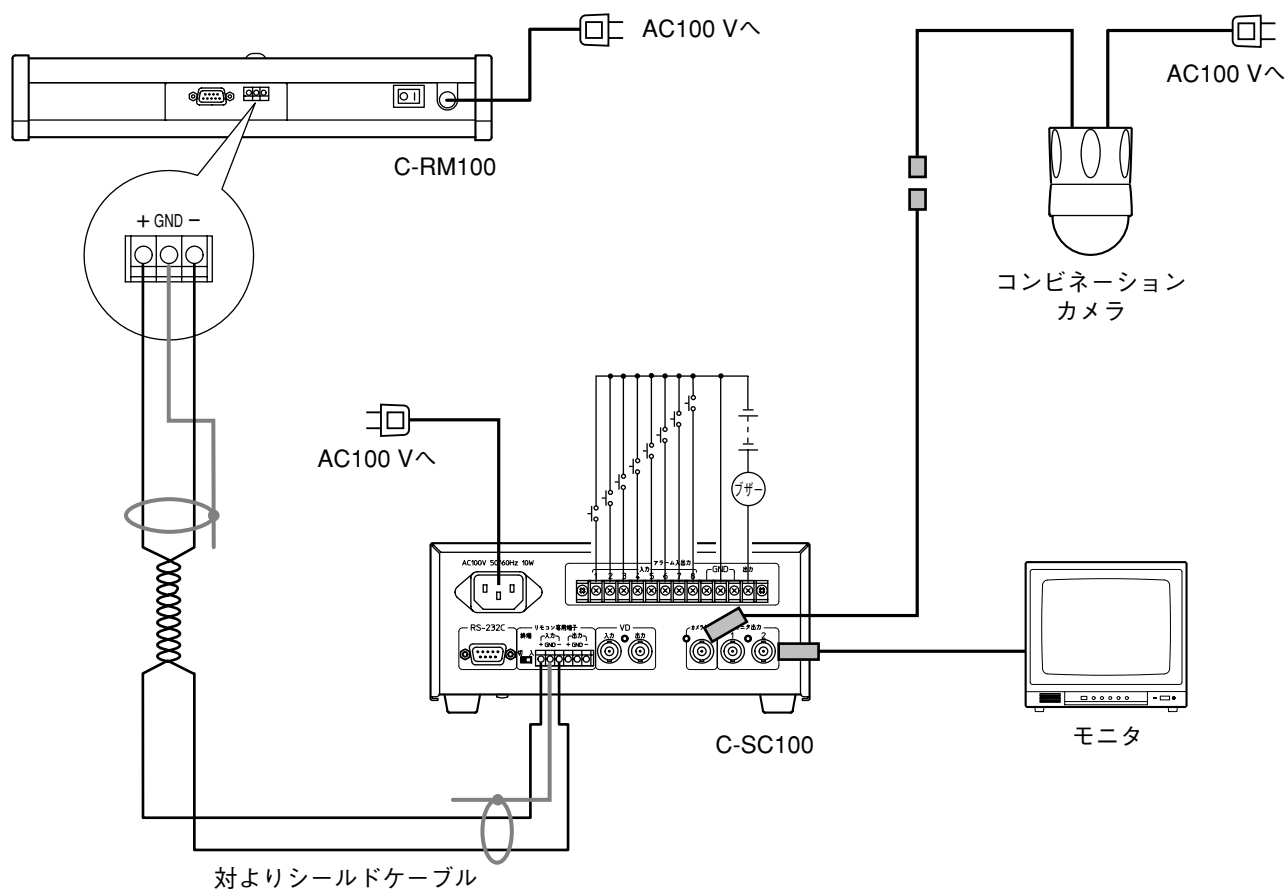
- ・ RS-232C 入力の転送速度を設定する項目です。（工場出荷時の設定：「38.4 Kbps」）
- ・ この項目が点滅中にクリアキーを押すと、設定項目画面の「ホンタイ」が点滅状態に切り換わります。
- ・ RS-232C が点滅中にポジションキーを入力すると、転送速度選択表示となり転送速度表示が点滅します。ジョイスティックの左右操作により、2.4 Kbps、4.8 Kbps、9.6 Kbps、19.2 Kbps、38.4 Kbps と内容が切り換わります。
- ・ 各転送速度が点滅状態でポジションキーを押すと、その転送速度が設定されます。
- ・ 転送速度が点滅中にクリアキーを押すと、リモート設定「RS-232C」が点滅状態に戻ります。

● ブザー

- ・ アラーム時や誤操作時にブザーを鳴らすかどうかを設定します。(工場出荷時の設定：「オン」)
- ・ この項目が点滅中にクリアキーを押した場合、設定項目画面の「ホンタイ」が点滅状態に切り換わります。
- ・ ブザー点滅中にポジションキーを押すと、ブザー「オン」「オフ」の選択表示となり「オン」または「オフ」表示が点滅します。ジョイスティックの左右操作により「オン」と「オフ」が交互に切り換わります。
- ・ 「オン」の状態でポジションキーを押した場合は、アラーム時と無効操作時にブザーを鳴らします。
- ・ 「オフ」を選択された場合は、アラーム時と無効操作時にブザーを鳴らしません。
- ・ 「オン」または「オフ」が点滅中にクリアキーを押すと、本体設定「ブザー」が点滅状態に戻ります。

接続と設置のしかた

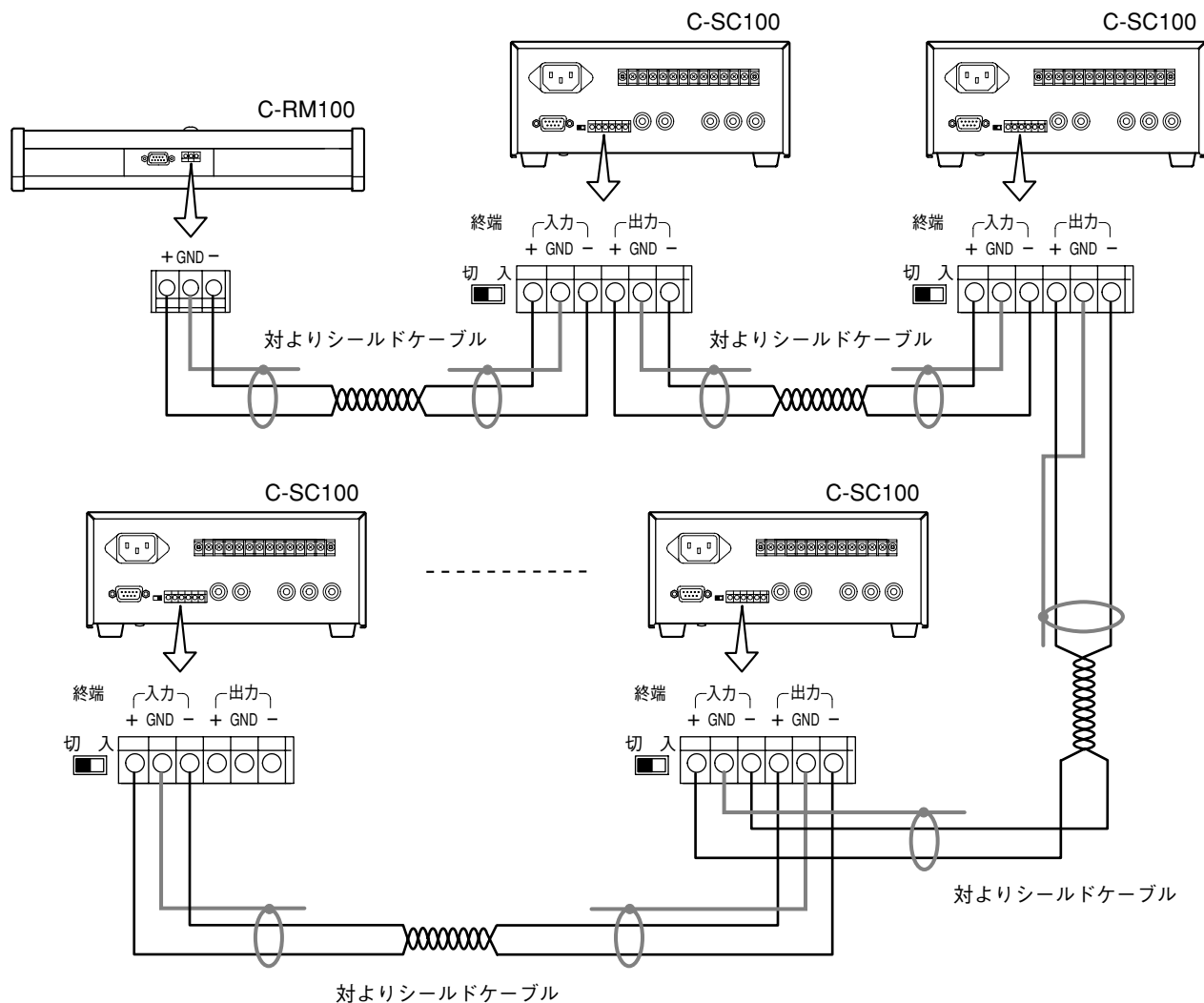
代表的な接続例



■ 専用リモートコントローラ C-RM100 と C-SC100 の複数台接続 (リモコン専用端子の接続)

本機は C-RM100 を最大 2 台まで接続することができ、1 台のカメラを最大 3 カ所から遠隔制御することができます。また、1 台の C-RM100 で最大 8 台までの C-SC100 の遠隔制御ができます。

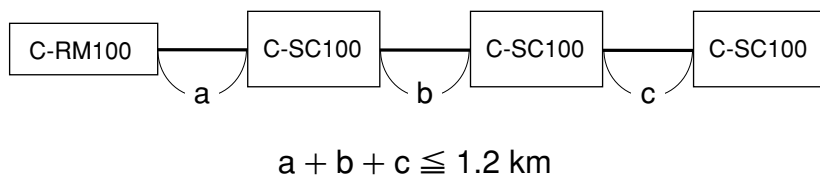
● システムに C-RM100 が 1 台あるとき



ご注意

機器の故障や誤動作を防ぐため、次のことをお守りください。

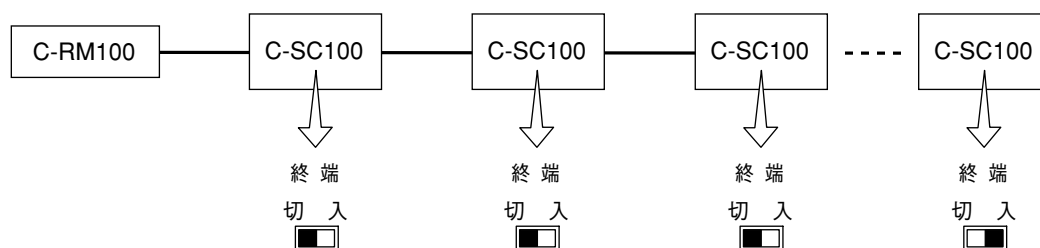
- 本システムに接続できる C-SC100 の台数は、最大 8 台です。
- 本システムの接続ケーブルは、CPEV-S の $\phi 0.65$ mm 以上の太さのものを使用してください。
- 本システムの接続ケーブルの最大延長距離は、各機器間の合計が 1.2 km までです。



- C-SC100の終端スイッチは、必ず次のように設定してください。

システムの途中に接続されたC-SC100：終端スイッチ「切」

システムの最後に接続されたC-SC100：終端スイッチ「入」



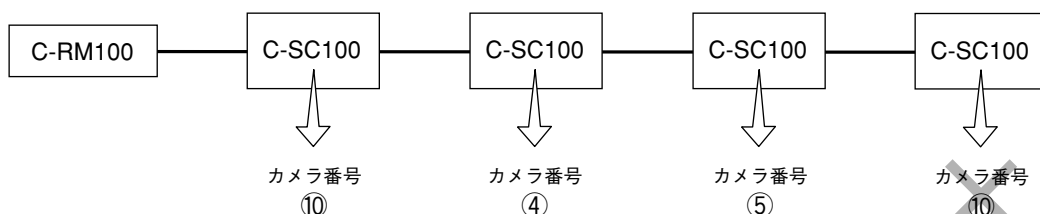
- 本システムに接続された各C-SC100に、それぞれ違ったカメラ番号1～16を割り付ける必要があります。
(工場出荷時は、カメラ番号「1」に設定されています。)

次のことを必ず守り、割り付けをしてください。

- ・ 1つのシステムに同じカメラ番号を持った複数台のC-SC100が存在しないようにします。
- ・ 割り付けるカメラ番号は、1～16の間で任意に選ぶことができます。

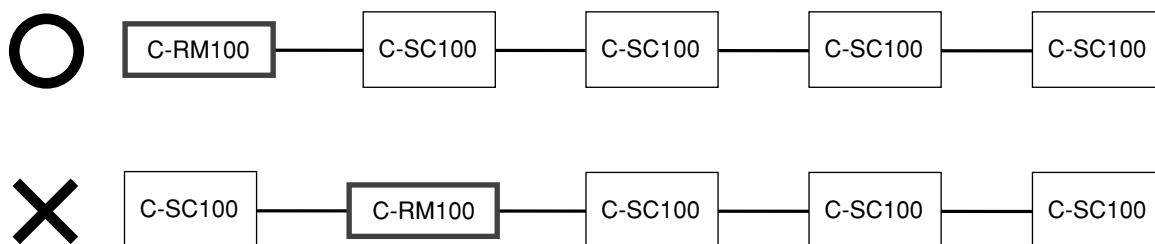
※ 割り付ける方法は、メニュー画面で行います。(P. 27 「カメラ番号」)

※ 割り付けたカメラ番号は、C-RM100から遠隔操作をする場合、どのC-SC100を操作するのかを選択するときに必要です。

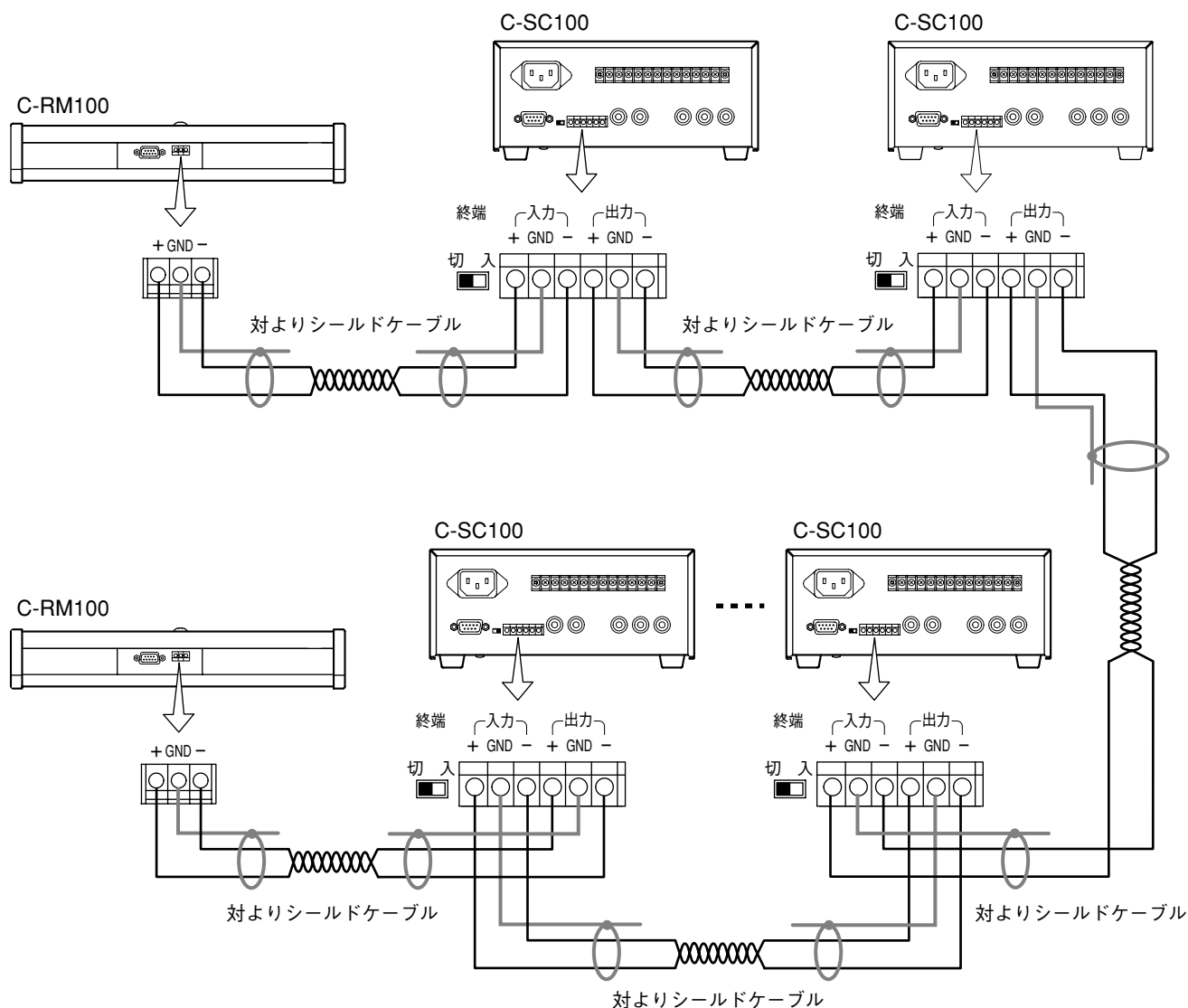


※ カメラ番号1～16の中から⑩ ④ ⑤ を除く番号を選んでください。

- システムの先頭は、必ずC-RM100にしてください。



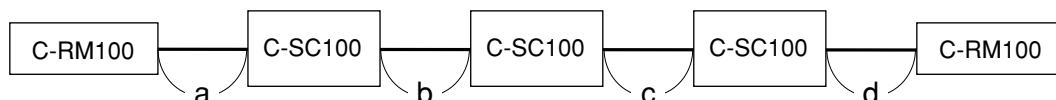
● システムに C-RM100 が 2 台あるとき



ご注意

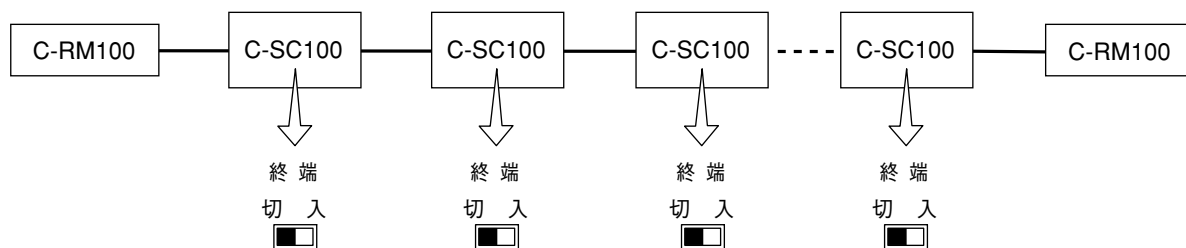
機器の故障や誤動作を防ぐため、次のことをお守りください。

- 本システムに接続できる C-SC100 の台数は、最大 8 台です。
- 本システムの接続ケーブルは、CPEV-S の $\phi 0.65$ mm 以上の太さのものを使用してください。
- 本システムの接続ケーブルの最大延長距離は、各機器間の合計が 1.2 km までです。



$$a + b + c + d \leq 1.2 \text{ km}$$

- C-SC100の終端スイッチは、すべて「切」に設定してください。



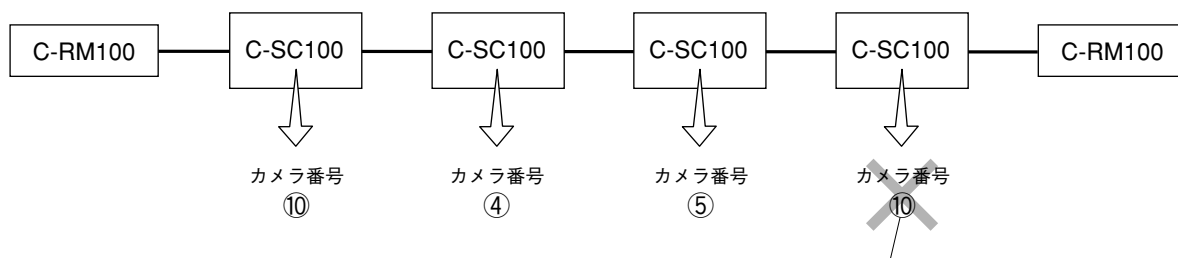
- 本システムに接続された各 C-SC100 に、それぞれ違ったカメラ番号 1～16 を割り付ける必要があります。
(工場出荷時は、カメラ番号「1」に設定されています。)

次のことを必ず守り、割り付けをしてください。

- ・ 1つのシステムに同じカメラ番号を持った複数台の C-SC100 が存在しないようにします。
- ・ 割り付けるカメラ番号は、1～16の間で任意に選ぶことができます。

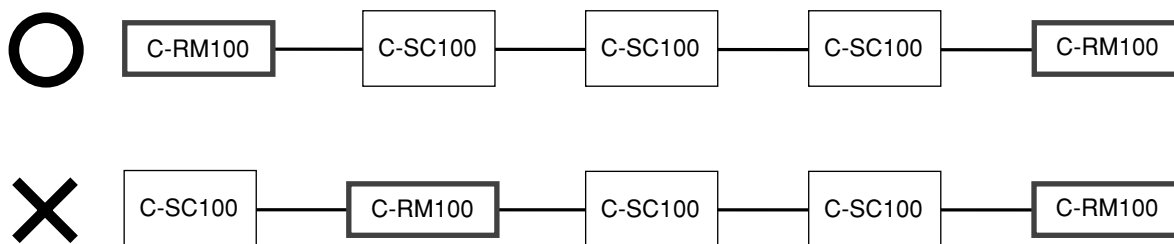
※ 割り付ける方法は、メニュー画面で行います。(参照 P. 27 「カメラ番号」)

※ 割り付けたカメラ番号は、C-RM100 から遠隔操作をする場合、どの C-SC100 を操作するのかを選択するときに必要です。



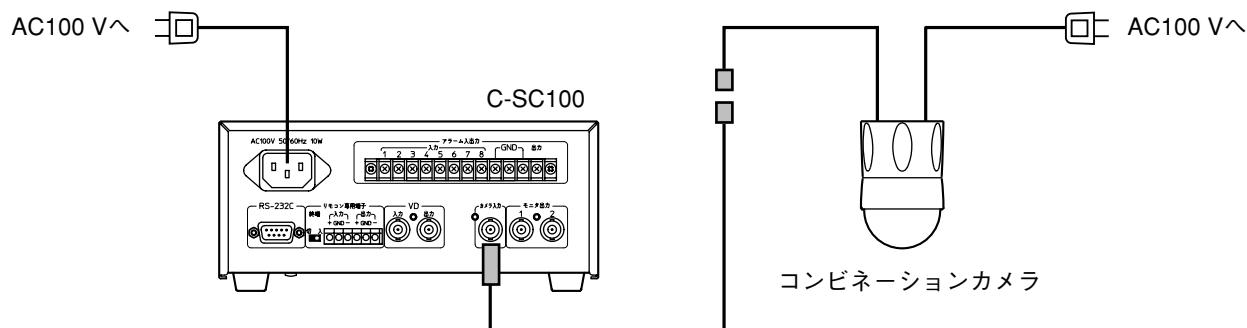
※ カメラ番号1～16の中から⑩ ④ ⑤ を除く番号を選んでください。

- システムの先頭と最後は、必ず C-RM100 にしてください。



■ コンビネーションカメラとの接続

本機のカメラ入力端子とコンビネーションカメラ間は、同軸ケーブル1本で接続します。



ご注意

- 本機とカメラ間をコントロールできる最大延長距離は、使用するケーブルの種類によって異なります。下表を参考にしてください。

ケーブルの種類	最大延長距離* (m)
5C-FB、7C-FB	1,200
5C-2V、7C-2V	1,000
3C-2V	300

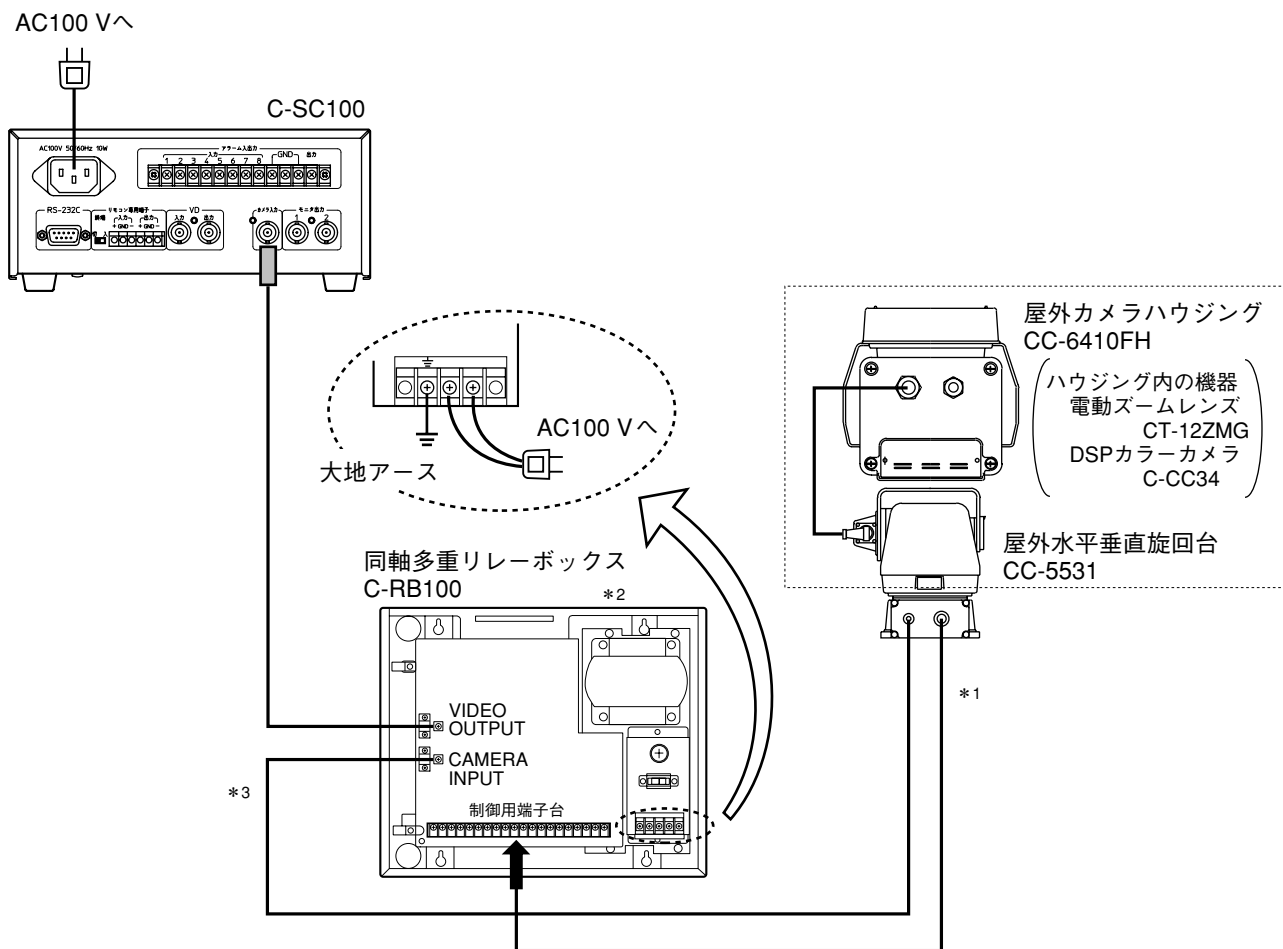
- 本機とカメラ間の距離が長いと、カメラの映像の解像度が落ちたり画面が全体に黒くなったりします。本機は、そのケーブルによる減衰量を補償する機能があります。下表を参考に、本機の設定を変更してください。

※ 設定の変更は、メニュー画面で行います。(P. 27 「距離補償」)

※ 設定を変更してもコントロールできる最大延長距離は変わりません。

設定 ケーブル	通常 (m)	中距離 (m)	長距離 (m)
5C-FB	400 まで	400 ～ 800	800 ～ 1200
7C-FB	500 まで	500 ～ 1000	1000 ～ 1200
5C-2V	350 まで	350 ～ 650	650 ～ 1000
7C-2V	400 まで	400 ～ 800	800 ～ 1000
3C-2V	200 まで	200 ～ 300	—

■ リレーボックス C-RB100 との接続



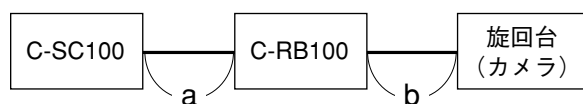
- *1 リレーボックス C-RB100 とハウジングや旋回台との接続については、C-RB100 に付属の取扱説明書をご覧ください。
- *2 C-RB100 のシステムコントローラ設定スイッチ SW7 を「50A」側に設定してください。（詳しくは、C-RB100 に付属の取扱説明書をご覧ください。）
- *3 C-RB100 と旋回台（カメラ）間の最大延長距離は、100m です。

ご注意

- 本機と C-RB100 および旋回台（カメラ）間の距離は、使用する同軸ケーブルの種類によって異なります。下表を参考にしてください。

同軸ケーブルの種類	最大延長距離* (m)
5C-FB、7C-FB	1,200
5C-2V、7C-2V	1,000
3C-2V	300

* 本機と C-RB100 間の距離、C-RB100 と旋回台（カメラ）間の距離を合計した長さです。



最大延長距離：a + b

- 本機とカメラ間の距離が長いと、カメラの映像の解像度が落ちたり画面が全体に黒くなったりします。本機は、そのケーブルによる減衰量を補償する機能があります。下表を参考にして、本機の設定を変更してください。

※設定の変更はメニュー画面で行います。(P. 27 「距離補償」)

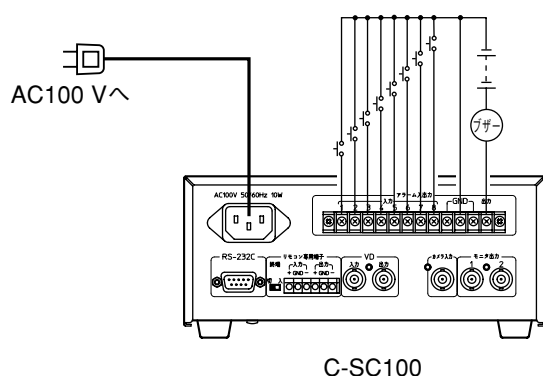
※設定を変更しても、コントロールできる最大延長距離は変わりません。

ケーブル \ 設定	通常 (m)	中距離 (m)	長距離 (m)
5C-FB	400 まで	400 ～ 800	800 ～ 1200
7C-FB	500 まで	500 ～ 1000	1000 ～ 1200
5C-2V	350 まで	350 ～ 650	650 ～ 1000
7C-2V	400 まで	400 ～ 800	800 ～ 1000
3C-2V	200 まで	200 ～ 300	—

■ アラーム入力接続

- ・ 本機へのアラーム入力は、後面のアラーム入力端子台への入力と RS-232C による入力とがあります。
- ・ アラーム入力端子台のアラーム入力は 8 入力ですので、アラーム入力によりプリセット再生できるポジションは 1 ～ 8 までです。それ以上のアラーム入力をする場合は、本機にアラーム入力ユニット C-AL80 を接続してください。

● アラーム入力端子台への接続 (アラーム入力が 8 以内のとき)



- ・ アラーム入力 1 ～ 8
無電圧メーク接点入力で本端子を「GND」端子と 100 ms 以上短絡すると、アラーム入力ができます。解放時には DC4.5 V の電圧がかかり、短絡時には最大 5 mA の電流が流れます。
- ・ アラーム出力
NPN オープンコレクタ出力で、本機がアラーム状態になると、この端子は「GND」端子と短絡されます。本端子には、DC20 V 以上の電圧をかけないでください。また、DC20 mA 以上の電流を流さないでください。

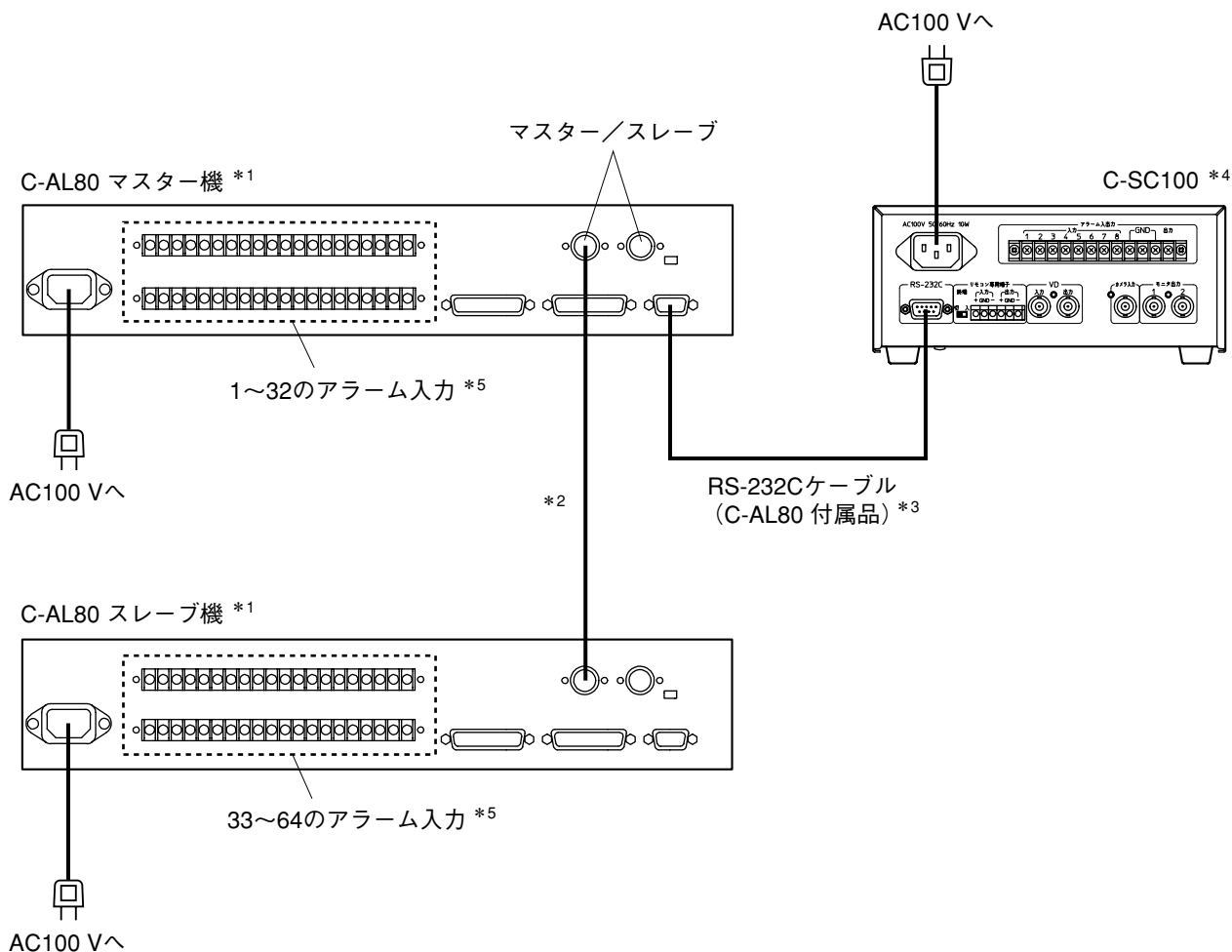
● ご注意

- 本端子とセンサーなどを接続するケーブルは、CPEV-S の ϕ 0.65 mm 以上の太さのものを使用してください。このケーブルを使用するとき、本端子とセンサー間の距離は最大 1 km までです。
- 本端子にアラーム入力をする場合は、必ず本機のアラーム設定項目を以下のように設定してください。正しく設定しないと、本機はアラーム入力を一切受け付けられないことがあります。

設定項目 (P. 25 「アラーム設定」)

センサー アラーム : 「オン」
アラーム ジュシン : 「シスコン」
アラーム ニュウリョク : 「セッテン」

● アラーム入力ユニット C-AL80 との接続（アラーム入力 が 9 以上のとき）



*1 C-AL80 前面パネルにあるディップスイッチのリモートを「リモート切」に設定変更してください。

※ C-AL80 のアラーム／リモート出力は使用できません。

※ 詳しくは、C-AL80 に付属の取扱説明書をご覧ください。

*2 C-AL80 のマスター機とスレーブ機間の接続は、C-AL80 に付属の取扱説明書をご覧ください。

*3 C-AL80 のマスター機の RS-232C と接続するケーブルは、C-AL80 に付属の RS-232C ケーブル（2 m）をご使用ください。なお、2 m 以上の距離がある場合は、市販の「9 ピン メス／9 ピン メス」のリバースケーブルをご使用ください。

*4 C-SC100 の設定を以下のように変更してください。

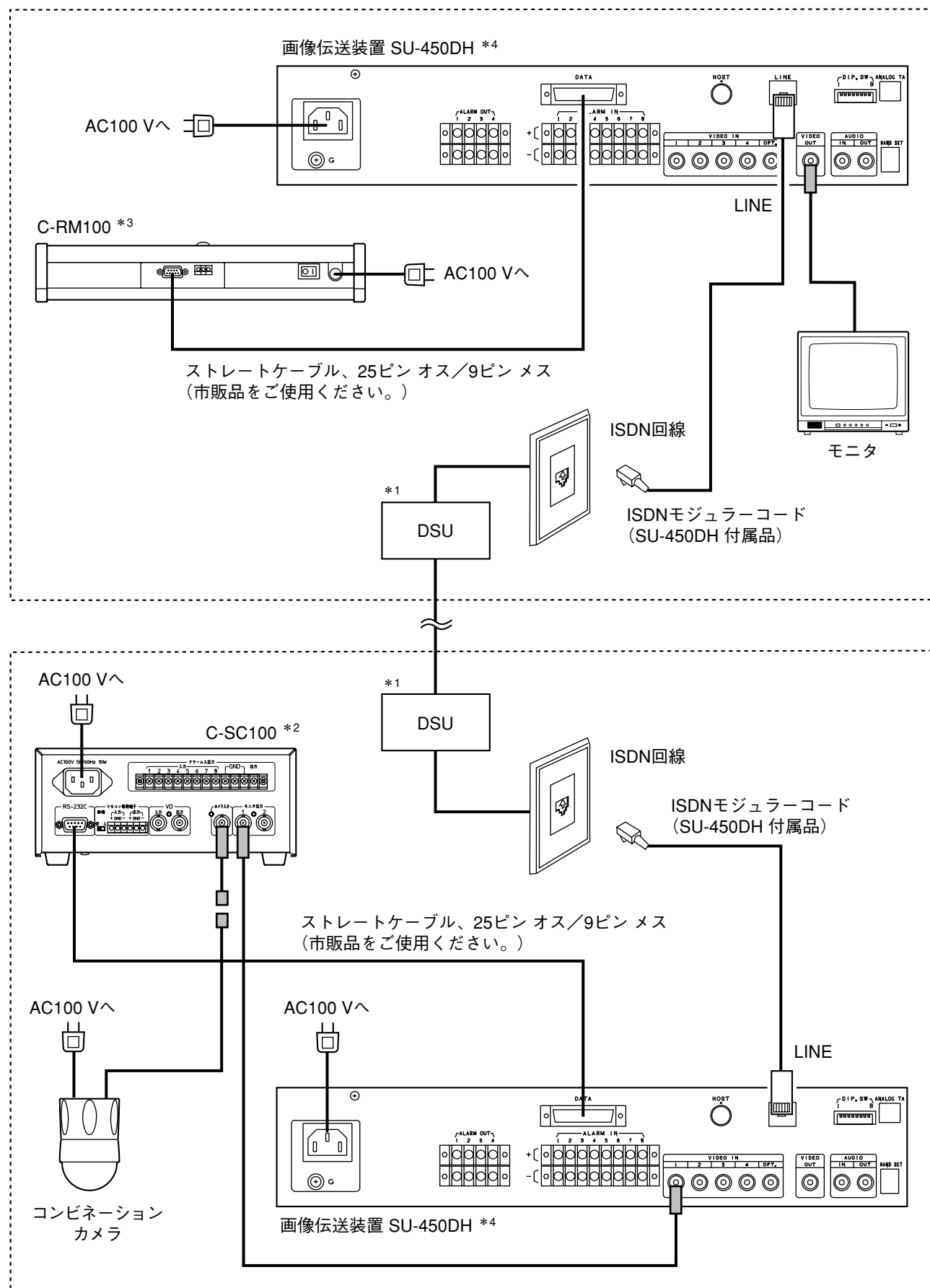
アラームのセンサー	アラーム	：「オン」	} (P. 25 「アラーム設定」)
アラームのアラーム	ジュシン	：「シスコン」	
アラームのアラーム	ニューリョク	：「RS-232C」	
ホントイの RS-232C		：「38.4 Kbps」	(P. 27 「RS-232C」)

※ 設定変更をしないと、本システムは正常に動作しません。

*5 C-AL80 のアラーム入力を有効にするには、アラーム入力端子を「GND」端子と 300 ms 以上短絡してください。

■ 画像伝送装置（コーディック）との接続

カメラ1台を画像伝送装置を使って、遠隔操作するときの接続例です。



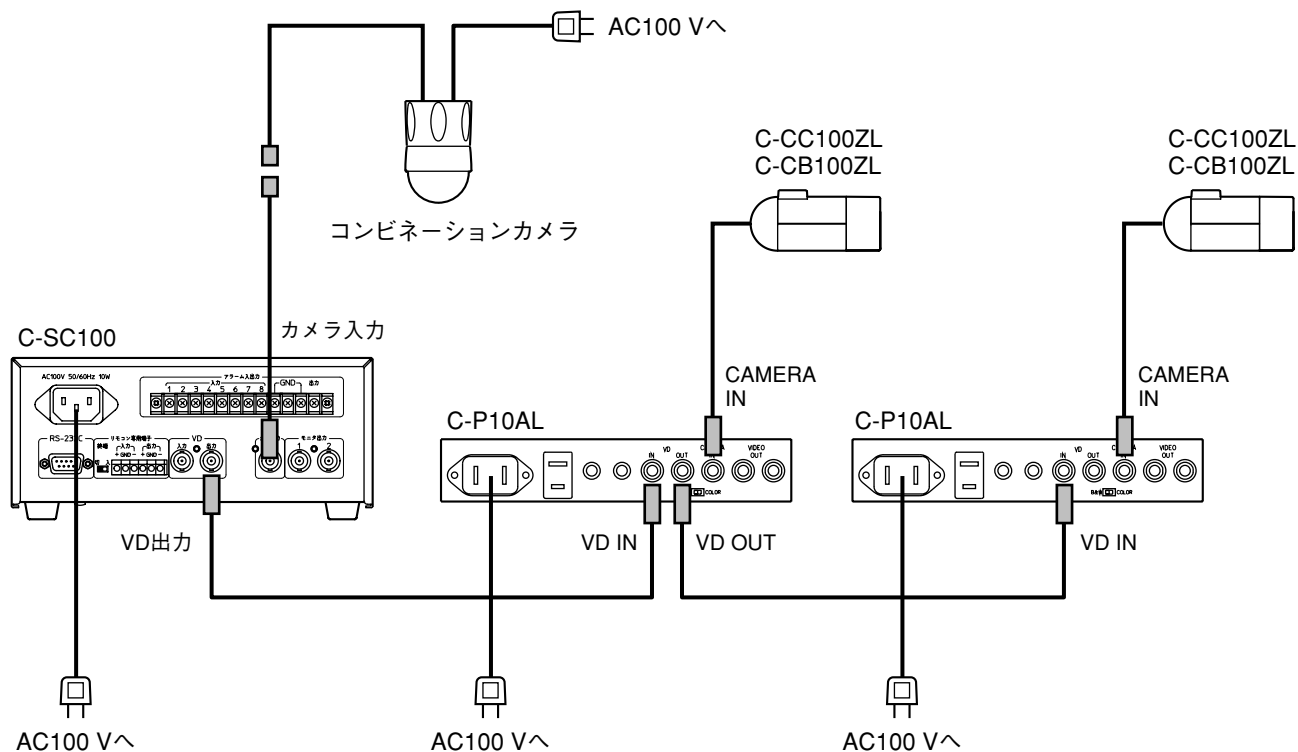
- *1 このシステムを実現するには、C-SC100とC-RM100が設置される場所のそれぞれにINS64回線が設置されていることが条件となります。また、両側にDSUも必要です。
- *2 C-SC100のメニュー画面で設定を以下のように変更してください。
ホントのRS-232C：「9.6 Kbps」
- *3 C-RM100のメニュー画面で設定を以下のように変更してください。
RS-232C：「9.6 Kbps」
※ 詳しくは、C-RM100に付属の取扱説明書をご覧ください。
- *4 SU-450DHのメニュー画面で送信側、受信側とも機能設定のデータ通信設定をあらかじめ以下のようにしてください。
データ自動オープン：「ON」
データ速度：「9600 bps」
キャラクタ長：「8 bit」
パリティ：「偶数」
ストップビット：「1 bit」
※ 詳しくは、SU-450DHに付属の取扱説明書をご覧ください。

■ 他の機器と同期の合わせかた

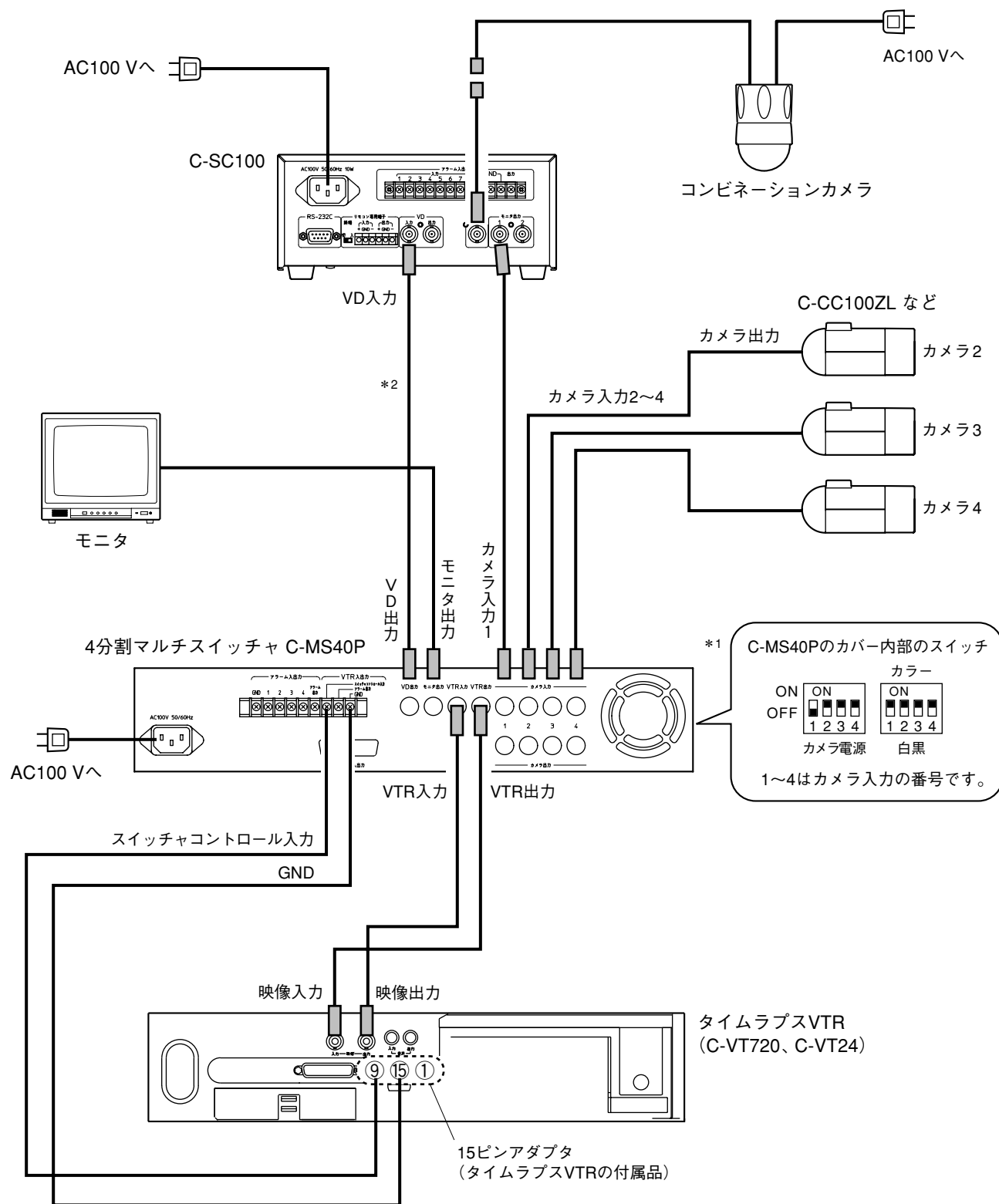
本機に接続されたカメラとドライブユニットC-P10ALまたは4分割マルチスイッチャC-MS40Pに接続されたカメラの同期を合わせる接続例です。

※ 本機に接続されたカメラの映像をC-MS40Pに入力するときは、必ず本機とC-MS40Pの同期を合わせてください。

● 本機とカメラドライブユニットC-P10ALとの接続



● 本機と4分割マルチスイッチャ C-MS40P との接続



*1 C-MS40Pのカバー内部にあるスイッチのカメラ電源設定を正しく行ってください。
上図の場合、カメラ入力1の設定は「OFF」にします。

*2 C-MS40PのVD出力端子とC-SC100のVD入力端子を必ず接続してください。
接続しないと、C-MS40Pが正常に動作しないことがあります。

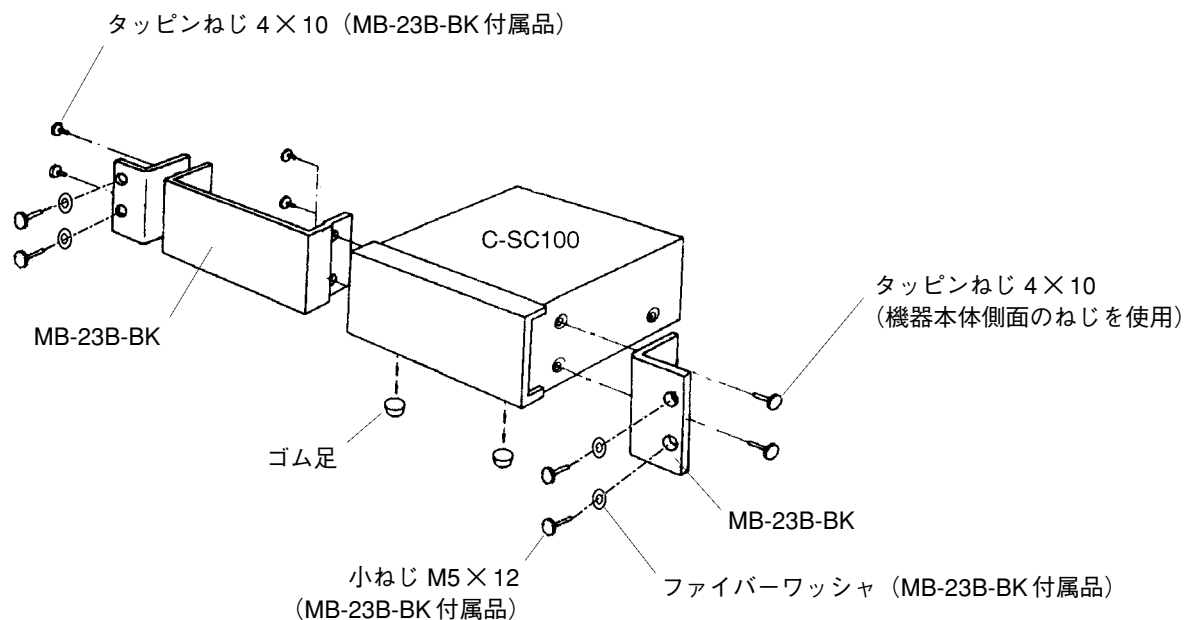
■ ラックマウントのしかた

ラックに取り付けるときは、別売のラックマウント金具を使用してください。

※ 本機のゴム足は取り外します。

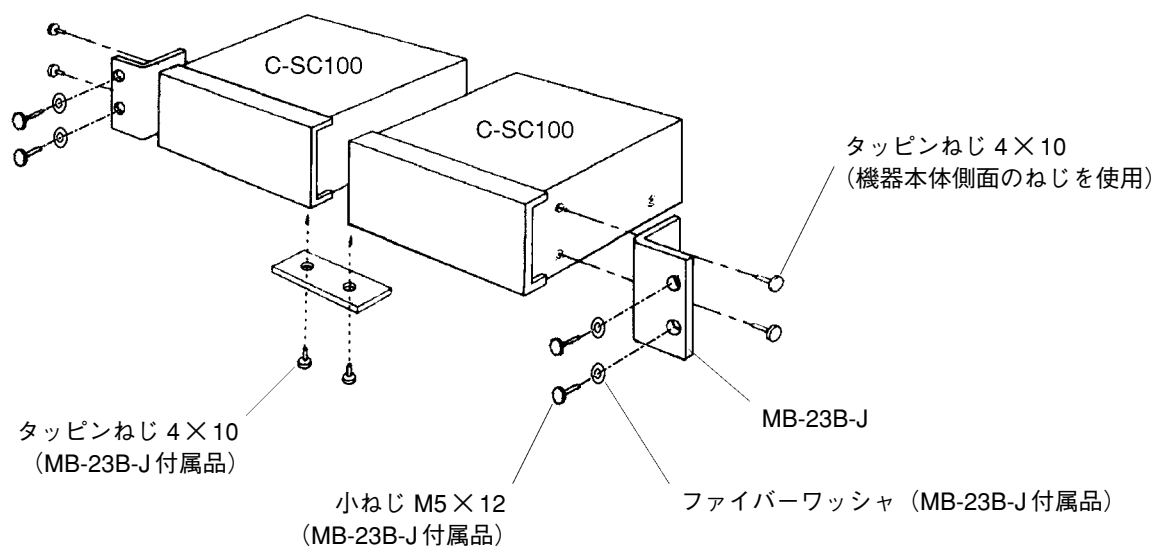
● 本機を1台取り付けるとき

ラックマウント金具 MB-23B-BK（別売品）を使用してください。



● 本機を2台取り付けるとき

ラックマウント金具 MB-23B-J（別売品）を使用してください。



仕 様

電 源	AC100 V、50/60 Hz
消 費 電 力	10 W
カ メ ラ 入 力	1 系統、VBS1.0 V(p-p)、75 Ω (BNC)
モ ニ タ 出 力	1 系統／2 出力、VBS1.0 V(p-p)、75 Ω (BNC)
同 期 信 号 入 力	1 系統、VD4 V(p-p)、75 Ω (BNC)
同 期 信 号 出 力	1 系統、VD4 V(p-p)、75 Ω (BNC)
ア ラーム 入 力	8 系統、無電圧メーク接点入力、開放電圧：DC5 V、短絡電流：0.3 mA 以下、M3 ねじ端子
ア ラーム 出 力	1 系統、NPN オープンコレクタ出力、耐電圧：DC20 V、許容電流：20 mA、M3 ねじ端子
外 部 制 御 端 子	リモコン専用端子 ：入力／出力 各 1 系統、スクリーレスコネクタ (6P) RS-232C D-sub コネクタ ：1 系統、9P オス、インチねじ
カ メ ラ と の 最 大 延 長 距 離	5C-FB、7C-FB ：1.2 km 5C-2V、7C-2V ：1 km
ケーブル補償機能 (映 像 信 号)	メニュー画面で短、中、長距離の3段階を設定できます。
文 字 表 示	ポジション番号、ポジションタイトル (数字、ひらがな、カタカナ、アルファベット、記号、漢字)
使 用 温 度 範 囲	-10 ～ +50 °C
寸 法	210 (W) × 95 (H) × 316.7 (D) mm
仕 上 げ	パネル：アルミ押し出し、黒 (マンセルN1.0 近似色)、3 分艶 ケース：プレコート鋼板、黒 (マンセルN1.0 近似色)、3 分艶
質 量	2.3 kg
ラックマウント金具 (別 売 品)	MB-23B-BK (本機を 1 台取り付けるとき) MB-23B-J (本機を 2 台取り付けるとき)

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

電源コード (2 m) 1

漢字タイトル作成例

パチンコ店		通路	80、81	出火	168、136
		管理	207、79	消火	163、136
タイトル	漢字コード	部屋	91、112	消防	163、57
入口	167、54	側道	16、92	放水栓	64、137、55
出口	168、54	側溝	16、93	警 備	
金庫	139、119	通用門	80、186、69		
景品	150、151	自動	222、223	タイトル	漢字コード
売場	85、86	手動	221、223	監視	107、108
交換	152、153	制御室	217、218、90	警備	97、98
島	47	操作中	181、182、21	灰皿	41、58
駐車場	75、76、86	動作中	223、182、21	施錠	129、131
機械	169、30	夜間入口	35、34、167、54	火元	136、49
両替機	156、37、169	スーパー・コンビニ		金庫	139、119
自販機	222、164、169			通用口	80、186、54
券売機	56、85、169	タイトル	漢字コード	正常	23、53
計数機	161、158、169	入口	167、54	異常	63、53
磁気	202、45	出口	168、54	ガス栓	ガス、55
電波	197、171	商品	67、151	確認	159、160
玉洗機	154、155、169	棚	68	非常	52、53
大当り	61、199、り	用品	186、151	階段	72、73
故障	215、216	照明	246、188	共用	242、186
通路	80、81	店内	87、17	廊下	78、10
木杵	138、13	家庭	147、120	警察	97、176
工 場		家電	147、197	放火	64、136
		台所	263、100	学 校	
タイトル	漢字コード	設備	130、98		
入口	167、54	機器	169、14	タイトル	漢字コード
出口	168、54	金物	139、234	広場	25、86
棟	82	薬局	173、174	校長	117、32
研究	200、201	娯楽	243、123	事務	115、143
守衛	95、96	店舗	87、124	図書	254、255
宿舍	65、66	備品	98、151	音楽	172、123
倉庫	118、119	店長室	87、32、90	実験	203、204
駐車場	75、76、86	本屋	238、112	学校	116、117
新館	132、84	食品	103、151	高校	170、117
旧館	114、84	ガソリンスタンド		中学	21、116
新棟	132、82			小学	62、116
旧棟	114、82	タイトル	漢字コード	大学	61、116
地下	43、10	入口	167、54	子供	239、240
正門	23、69	出口	168、54	校庭	117、120
裏門	12、69	計量機	161、189、169		
工場	109、86	洗車機	155、76、169		
検査	88、89	灯油	59、60		
施設	129、130	使用中	185、186、21		

ビ ル		病院	101、102	ホテル	
		老人	162、190		
タイトル	漢字コード	特老	27、162	タイトル	漢字コード
正面	23、15	夜間受付	35、34、144、145	受付	144、145
警備	97、98	娯楽室	243、123、90	会議室	106、191、90
詰所	99、100	倉庫・物流		宴会場	105、106、86
窓口	94、54			大広間	61、25、34
天井	42、110	タイトル	漢字コード	銀行・証券	
本社	238、121	荷物	233、234		
支社	232、121	商品	67、151	タイトル	漢字コード
非常口	52、53、54	佐川	235、48	窓口	94、54
階段	72、73	日通	135、80	役員室	196、195、90
玄関	70、71	食堂	103、104	現金	250、139
廊下	78、10	保管	206、207	支払	232、251
機械室	169、30、90	出荷	168、233		
屋上	112、9	倉庫	118、119		
部屋	91、112	準備	175、98		
軒下	113、10	物流	234、46		
会社	106、121	入荷	167、233		
食堂	103、104	庁舎・議場			
電気室	197、45、90				
防災	57、50	タイトル	漢字コード		
会議室	106、191、90	控室	146、90		
管理人室	207、79、190、90	議長	191、32		
病院・老人福祉		発言	192、193		
		席	194		
		議員	191、195		
タイトル	漢字コード	役員	196、195		
宿舎	65、66	庁舎	231、66		
詰所	99、100	議場	191、86		
管理人	207、79、190	役所	196、100		
薬局	173、174	中庭	21、120		
会計	106、161	内庭	17、120		
診察	237、176	外庭	18、120		
事務室	115、143、90	スポーツ			
治療室	187、44、90				
内科	17、180	タイトル	漢字コード		
外科	18、180	駐輪	75、77		
外来	18、177	庭園	120、265		
待合室	178、224、90	公園	148、265		
受付	144、145	道路	92、81		
病棟	101、82	水門	137、69		
案内	209、17				
総合	210、224				
特別	27、184				



商品の価格、在庫、修理およびカタログのご請求については、取扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA インフォメーションセンター

商品や技術など、お問い合わせにお応えします。
受付時間 9:00 ～ 17:00（日曜・祝日除く）

フリーダイヤル（無料電話）
TEL. 0120-108-117
〒665-0043 宝塚市高松町2番1号
TEL. (0797) 72-7567
FAX. (0797) 72-1090